

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No.2 - /
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	393,495 円	
支出年月日	2025 年 8 月 29 日	
支出内容	8 月 27 日～29 日  第 2 0 回全国市議会議長会フォーラム 参加費 (北海道札幌)	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書等添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

領収書添付用紙

支出書整理No.2- /

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。



ひろぎんキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お取扱日	時間	取扱店番	機番
振込	07-08-07	1238	10587	
銀行番号	お取引店番	口座番号		
0169	1151-*****	00		
お取引金額		¥393,000		
お取引	万円	五千円	二千円	千円
現金内訳	*	*	*	*
残高		***		
お取扱番号	コード	手数料	おつり	備考
0082		¥495		

(お振込明細・ご案内)

(お受取人)  
みずほ銀行  
十四号支店  
普通  
カ) JTB様

(ご依頼人)  
96-0ミヤモトヒロキ様

電話番号\*\*\*\*\*

為替通番1004

- お取引金額をご確認ください。
- 裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

不開示情報  
の  
確  
認

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌

令和7年8月7日

福山市議会公明党 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第20回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 丸子 善弘



金 63,000 円 (不課税・消費税対象外)

第20回全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌の参加費として

令和7年8月27日・28日開催 (札幌市)

領収証発行日: 2025年09月22日

1 / 2

収入印紙

〒060-0001  
北海道札幌市中央区北一条西6丁目1-2  
アーバンネット札幌ビル8階株式会社JTB 北海道事業部  
事業部長 大川 正勝領収証番号: [REDACTED]  
登録番号: T8010701012863

## 領 収 証

宮本 宏樹 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 330,000円 (税込)

イベント名 第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌

イベント会期 2025年08月27日 ~ 2025年08月28日

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	330,000円	30,000円	-
(10%対象)	330,000円	30,000円	-
(8%対象)	0円	0円	※1
(対象外)	0円	0円	※2

入金額 330,000円

請求残額 0円

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

6人分(宮本・生田・小林・皿谷・野村・佐久間)

研究研修・調査報告書

会 派 名	公 明 党	報 告 日	2025 年 8 月 30 日
代 表 者	宮本 宏樹 (印)	報 告 者	佐久間 裕徳 (印)
参 加 者	宮本 宏樹	生田 政代	奥 陽治
	小林 聡勇	皿谷 久美子	野村 志津江
	佐久間 裕徳		
実 施 日	2025 年 8 月 27 日～29 日		
研究研修・調査等の場所	札幌文化芸術劇場 hitaru (北海道札幌市中央区北 1 条西 1 丁目 6)		
目 的	第 20 回		
	全国市議会議長会研究フォーラム in 札幌		
	参加		
研究研修・調査等の概要			
<p>【第 1 日目】 8 月 27 日 (水)</p> <p>13:00 開会式</p> <p>13:20 基調講演 「主権を預かる誇りと責任」 講師 伊吹 文明 元衆議院議長</p> <p>戦前の「天皇主権」から戦後の「主権在民」への大転換を振り返り、地方議員は主権者である住民から主権を預かっているという誇りと責任を持って活動するべきである。また、現在の地方議員の報酬体系（退職金なし、議員年金なし）では、志の高い人材が政治に参入しづらい為、処遇改善の必要性がある。さらに、地方自治制度における議会と首長の二代表制の意味を再確認し、議会の役割と責務を住民に伝える努力の重要性についても言及した。最後に、議会の透明性向上や模擬議会や議</p>			

場見学などの主権者教育を通じて、住民との信頼関係を築くことが大切であると述べた。

#### 14:20 パネルディスカッション

「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」

コーディネーター：辻 陽氏 [近畿大学法学部教授]

パネリスト：牧原 出氏 [東京大学教授]

白石 洋一氏 [読売新聞東京本社政治部次長]

山下 節子氏 [山口県宇部市議会議員]

長内 直也氏 [北海道札幌市議会議員]

今回「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」をテーマに、全国の市議会関係者が議論を行いました。

近年、地方議会では無投票当選や定員割れが増加し、議員のなり手不足が深刻化している。背景には、議員報酬の低さや兼業の困難さ、生活の不安定さ、さらに議員活動への理解不足や政治への関心低下があると指摘された。また、社会構造の変化に伴い、議員に求められる能力が多様化していることも課題となっている。

こうした中、若者、女性、現役世代、企業人、異業種出身者など、より多様な人材が議会に参画することの重要性が強調された。多様な人材の参画は、議会の代表性を高めるだけでなく、政策の実効性や地域の活力を高める可能性もある。

またフォーラムでは、報酬や年金制度の見直し、会議のオンライン化、副業・兼業の容認といった働き方の柔軟化、議員活動の情報発信強化などが議論されました。

また、主権者教育の推進やロールモデルの提示、立候補希望者への支援、議員研修やメンター制度の充実なども重要とされました。

議員のなり手不足は単なる人材確保の問題ではなく、議会制度や働き方、住民との関係性を見直す契機であるとの認識が共有され、今後は「誰もが参画しやすく、続けやすい議会環境づくり」が求められると結論づけられた。

《所感》本市においては、まだ議員のなり手不足の状況ではないが、長期的な視野で考えていく必要があると感じた。地方議会のなり手不足は単なる人材不足ではなく、社会の変化や議員職のあり方そのものが問われている課題だと感じた。報酬や働き方など制度的な改善に加え、議員という仕事の意義や魅力を伝える努力が必要であり、議会を開かれた存在にし、市民が関心を持って関わる仕組みを整えることが、今後の地域づくりに不可欠だと改めて感じました。

【第2日目】 8月28日(木)

#### 9:00 課題討議

「地方議会議員のなり手不足問題の取組報告」

コーディネーター：牧瀬稔氏 [関東学院大学法学部地域創生学科教授]

事例報告者：今井康善氏 [長野県岡谷市議会前議長]

平神純子氏 [鹿児島県南さつま市議会議員]

中野 進氏 [石川県白山市議会議員]

論点① 地方議会議員のなり手不足問題への具体的な取組内容について

・今井氏 マニフェストスイッチ (外部サイト)を活用し、各議員の政策を公開した。議員のなり手不足に向き合うシンポジウムを開催。シンポジウム・対話集会等で議員定数や議員報酬についてアンケートを実施し、意見集約をした。

・平神氏 鹿児島県内の女性議員ゼロ議会に対して、行政キャラバンを開催し女性議員を増やすための出前セミナーを実施した。

・中野氏 「未来へつなぐ議員のあり方検証委員会」を設置した。そこで、議員の立候補環境について、女性をはじめとする多様な層の議会参画について、議員報酬・政務活動費について議論した。

論点② 地方議会議員のなり手不足問題への取組の成果と課題について

・今井氏 定数条例を可決し、議員定数を18から16に減らした。現在、議員報酬を増やす方向で議論している。

・平神氏 2025年4月に鹿児島県で女性議員100人を達成した議員ゼロ市町が4になった。平神氏のようなキーパーソンがいなくなると活動の持続性が難しくなる。

・中野氏 市議会への関心が半数以上に上り、高まった。選挙で40代から60代までの立候補者が増えた。報酬の改定はこれからである。市民の協力で進んでいるが、多様な人材はまだまだである。

論点③ 地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けた地方議会への提言

議会と市民の情報の共有が必要である。共有されれば議会へ市民の共感がなされ、次に共創へと進んでいく。

《所感》地方議会議員のなり手不足問題の解決には、議員定数や議員報酬の改定をすることが必要な場合もあるが、提言で示されたように、まず議会と市民との情報の共有がなされるとともに、市民集会などで市民の意見を聞き、自らも議員の魅力を発信し、議員の見える化をしていくことが大事と思った。

8月28日(木)～8月29日(金)

視察 白老町・洞爺湖町・登別市「アイヌ文化」と「登別市議会 議会改革」

8月28日(木) 14:30 ウポポイ(民族共生象徴空間)

ウポポイ(民族共生象徴空間)は、アイヌ文化を振興するための空間や施設だけではなく、わが国の貴重な文化でありながら、存立の危機にあるアイヌ文化の復興・創造等の拠点として、また、将来に向けて先住民族の尊厳を尊重し、差別のない多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための象徴として位置づけられている。

《所感》

長い歴史と自然の中で培われてきたアイヌ文化を伝承・継承されるよう、人々が互いに尊重し共生する社会のシンボルとして、国内外、全世代問わずアイヌの世界観、自然観等を学んでほしいと感じた。

8月29日(金) 9:00 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館

噴火を繰り返してきた有珠山の自然や火山の情報を知ることができる。ビジターセンターでは、洞爺湖の自然環境をパネルや実物標本などで分かりやすく展示。火山科学館では、噴火の歴史やメカニズムを迫力の映像や解説で学ぶことができ、実際被災したトラックなどを当時のまま展示している。

《所感》

防災教育プログラムやシミュレーション体験を通して、火山災害の備えや対策を学ぶことができた。決して他人ごとではなく、自分を含めすべての人に関係があると改めて気づくこととなった。

8月29日(金) 10:30 登別市議会

登別市議会は早稲田大学デモクラシー創造研究所の2024年度「議会改革度調査」で、3年連続全国でトップとなる。政策立案や議論を深めるための情報収集に生成AIなどデジタルツールを活用しており、議会運営に取り組んでいる。

《所感》

「議論する議会の見える化」に取り組んでおり、議会として「多様性のある議会実現」を共通ビジョンに掲げているからこそ、住民参画の取組を幅広く実施されていると感じた。生成AIをはじめとするデジタルツールの積極活用は高評価である。

8月29日(金) 14:30 道の駅 サーモンパーク千歳

サーモンパークは、北海道が誇る「サーモン」の魅力や北海道の食文化・観光資源を日本・世へ発信する施設である。2023年8月にリニューアルオープンし、日本最大級の淡水水族館（千歳水族館）があり、千歳川に隣接し、川の中を見ることができる日本初の「水中観察ゾーン」がある。

《所感》

交通の便がよく、駐車場、飲食スペースの広さや産直の品数が豊富、キッズスペースあり、水族館もありで全世代が遊べる、楽しめる、そして防災拠点となる道の駅は必要である。

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No.2-2
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	611,500 円	
支出年月日	2025 年 8 月 29 日	
支出内容	8 月 26 日～29 日  第 2 0 回全国市議会議長会フォーラム参加 (北海道札幌)  出張旅費	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (有) (別紙の領収書等添付用紙へ添付)
	<input type="checkbox"/> 無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

領収書添付用紙

支出書整理No.2-2

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

旅費計算書		会派名	公明党	日程	2025年8月26日～8月29日	行先	福山⇄札幌																																																																																																
年	月	(月)日	J	R	交通手段・利用交通機関	出発地・経路・到着地	割引適用	金額																																																																																															
								概算額	精算額																																																																																														
25	8	26			バス	福山駅 ⇄ 広島空港			3,200																																																																																														
25	8	26			飛行機	広島空港 → 新千歳空港			20,510																																																																																														
25	8	26	○		在来線	新千歳空港 ⇄ 札幌			2,460																																																																																														
25	8	29			飛行機	新千歳空港 → 広島空港			21,110																																																																																														
<table border="1"> <tr> <td>宿泊手当</td> <td>区分</td> <td>夕食又は朝食付き(1食)</td> <td>2</td> <td>夜</td> <td>交通費計</td> <td>0</td> <td>47,280</td> </tr> <tr> <td></td> <td>区分</td> <td></td> <td></td> <td>夜</td> <td></td> <td></td> <td>3,200</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>宿泊地</td> <td>北海道</td> <td>2</td> <td>夜</td> <td>宿泊手当計</td> <td>0</td> <td>3,200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>宿泊地</td> <td></td> <td></td> <td>夜</td> <td></td> <td></td> <td>35,800</td> </tr> <tr> <td>摘要</td> <td colspan="6">28日の宿泊費は参加費に含まれているため、記載していない。</td> <td>宿泊費計</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="6"></td> <td>計算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="6"></td> <td>既支払額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="6"></td> <td>概算額/精算額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td colspan="2">佐久間 裕徳</td> <td colspan="2">野村 志津江</td> <td colspan="2">皿谷 久美子</td> <td colspan="2">小林 聡勇</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">宮本 宏樹</td> <td colspan="2">生田 政代</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>支払証明</td> <td colspan="8">領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。</td> </tr> </table>									宿泊手当	区分	夕食又は朝食付き(1食)	2	夜	交通費計	0	47,280		区分			夜			3,200	宿泊費	宿泊地	北海道	2	夜	宿泊手当計	0	3,200		宿泊地			夜			35,800	摘要	28日の宿泊費は参加費に含まれているため、記載していない。						宿泊費計	0								計算額	0								既支払額	0								概算額/精算額	0	対象者	佐久間 裕徳		野村 志津江		皿谷 久美子		小林 聡勇			宮本 宏樹		生田 政代						支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。							
宿泊手当	区分	夕食又は朝食付き(1食)	2	夜	交通費計	0	47,280																																																																																																
	区分			夜			3,200																																																																																																
宿泊費	宿泊地	北海道	2	夜	宿泊手当計	0	3,200																																																																																																
	宿泊地			夜			35,800																																																																																																
摘要	28日の宿泊費は参加費に含まれているため、記載していない。						宿泊費計	0																																																																																															
							計算額	0																																																																																															
							既支払額	0																																																																																															
							概算額/精算額	0																																																																																															
対象者	佐久間 裕徳		野村 志津江		皿谷 久美子		小林 聡勇																																																																																																
	宮本 宏樹		生田 政代																																																																																																				
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。																																																																																																						



会派代表者 宮本 宏樹

不開示情報の  
確認



ご請求明細書  
STATEMENT

札幌ワシントンホテル

支出書整理No. 2-2

ホテルグレイスリー札幌

HOTEL GRACERY SAPPORO

060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1-8

4-1-8 Kita4-jo Nishi, Chuo-ku, Sapporo, 060-0004, Japan

TEL:011-251-3211 FAX:011-241-8238

お名前 シヤト ヒロキ

様

お部屋番号 80001

ご人数 7

ご到着 2025/08/26

ご出発 2025/08/28

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
08/26	クレジット	from1206		250,600	代表者一括
	宿泊プラン	from1203	16,900		
	宿泊プラン	from1204	16,900		
	宿泊プラン	from1205	16,900		
	宿泊プラン	from1206	16,900		
	宿泊プラン	from1401	16,900		
	宿泊プラン	from1402	16,900		
	宿泊プラン	from1403	16,900		
8/27	宿泊プラン	from1203	18,900		
	宿泊プラン	from1204	18,900		
	宿泊プラン	from1205	18,900		
	宿泊プラン	from1206	18,900		
	宿泊プラン	from1401	18,900		
	宿泊プラン	from1402	18,900		
	宿泊プラン	from1403	18,900		

ご請求金額

0

有難う御座いました。

10%対象

250,600

(内 宿泊税等:

0)

(消費税

22,781)

消費税課税対象 ■ 消費税課税対象外 ▲ その他

発行番号

1 1 2 GR B1

25/08/28 07:52 202410331S

ご署名

お名前

シヤト ヒロキ

領収書

様

2025/08/28

金額

¥250,600-

但し

ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

収入  
印紙

ホテルグレイスリー札幌

060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1-8

TEL:011-251-3211 FAX:011-241-8238



Web 73ed06a578044a7db2c9871b1cb4f8b7  
2025年06月25日 10:03発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

福山市議会公明党 様

金額 143,570円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	[REDACTED]
航空券/料金券発行日	2025年6月25日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 17010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

サクマヒロノリ様

2025年8月26日 (火)	運賃：スペシャルセイバー	
○ 10:50 広島	クラス：普通席	20,510円
	便名：JAL 3403	
○ 12:50 札幌 (新千歳)		

ミヤモト ヒロキ様

2025年8月26日 (火)	運賃：スペシャルセイバー	
○ 10:50 広島	クラス：普通席	20,510円
	便名：JAL 3403	
○ 12:50 札幌 (新千歳)		

イクタマサヨ様

2025年8月26日 (火)	運賃：スペシャルセイバー	
○ 10:50 広島	クラス：普通席	20,510円
	便名：JAL 3403	
○ 12:50 札幌 (新千歳)		

オクヨウジ様

2025年8月26日 (火)	運賃：スペシャルセイバー	
○ 10:50 広島	クラス：普通席	20,510円
	便名：JAL 3403	
○ 12:50 札幌 (新千歳)		

コバヤシ アキオ様

2025年8月26日 (火)	運賃：スペシャルセイバー	
○ 10:50 広島	クラス：普通席	20,510円
	便名：JAL 3403	
○ 12:50 札幌 (新千歳)		

サラガイ クミコ様

2025年8月26日 (火)	運賃：スペシャルセイバー	
○ 10:50 広島	クラス：普通席	20,510円
	便名：JAL 3403	
○ 12:50 札幌 (新千歳)		

ノムラシズエ様

2025年8月26日 (火)	運賃：スペシャルセイバー	
○ 10:50 広島	クラス：普通席	20,510円
	便名：JAL 3403	
○ 12:50 札幌 (新千歳)		

合計金額 143,570円

## 領収書

様

金額	¥126,660- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥126,660- (税込))
但し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2025年07月04日(金)

上記、正に領収いたしました。

航空券番号	[REDACTED]
照会番号	[REDACTED]

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

登録番号: T1010401099027

# 航空券明細

WEB 5603efa80c-JMW7S-101850-0-1000

表示日 2025年07月07日(月)

ページ 1/2

ご搭乗者名/照会番号

**イクタ マサヨ様**

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年08月29日(金)	ANA1272	札幌(新千歳) - 広島	普通席	スーパーバリュー-55 K	¥21,110-	2025年07月04日(金)

合計金額	¥21,110-
------	----------

ご搭乗者名/照会番号

**コバヤシ アキオ様**

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年08月29日(金)	ANA1272	札幌(新千歳) - 広島	普通席	スーパーバリュー-55 K	¥21,110-	2025年07月04日(金)

合計金額	¥21,110-
------	----------

ご搭乗者名/照会番号

**サクマ ヒロノリ様**

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年08月29日(金)	ANA1272	札幌(新千歳) - 広島	普通席	スーパーバリュー-55 K	¥21,110-	2025年07月04日(金)

合計金額	¥21,110-
------	----------

ご搭乗者名/照会番号

**ナラガイ クイコ様**

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年08月29日(金)	ANA1272	札幌(新千歳) - 広島	普通席	スーパーバリュー-55 K	¥21,110-	2025年07月04日(金)

合計金額	¥21,110-
------	----------

ご搭乗者名/照会番号

**ノムラ シズエ様**

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年08月29日(金)	ANA1272	札幌(新千歳) - 広島	普通席	スーパーバリュー-55 K	¥21,110-	2025年07月04日(金)

合計金額	¥21,110-
------	----------

# 航空券明細

支出書整理No. 2-2

WEB 5603efa80c-JMW7S-101850-0-1000

表示日 2025年07月07日(月)

ご搭乗者名/照会番号

ページ 2/2

ミヤモト ヒロキ様

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年08月29日(金)	ANA1272	札幌(新千歳) - 広島	普通席	スーパーバリュー-55 K	¥21,110-	2025年07月04日(金)

合計金額
¥21,110-



JAPAN AIRLINES

Web e6b2e181c05b081c77b2907997f59e9d  
2025年06月25日 12:47発行

## 領収書

下記の金額正に領収いたしました。

福山市議会公明党 様

金額 28,650円 (税込み)

但し

運賃・料金として

航空券/料金券番号

航空券/料金券発行日

2025年6月25日

発行所

日本航空

備考

現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

## ご利用旅程・運賃・料金明細

オクヨウジ様

2025年8月28日 (木)

運賃：セイバー

○ 15:15 札幌 (新千歳)

クラス：クラスJ

28,650円

○ 17:15 広島

便名：JAL 3406

合計金額 28,650円

衆議員の帰リ。

乗換案内

電車時刻表

新幹線時刻表

飛行機時刻表

バス時刻表

運行情報

駅探 > 運賃・料金検索 > 札幌(JR)駅から新千歳空港までの運賃・料金

10分前に出発

2025年08月25日(月) 12:23出発

10分後に出発

### 運賃・料金 札幌(JR) → 新千歳空港

札幌駅から新千歳空港までの区間形式時刻表結果はこちら

検索条件を変更

1 片道 **1,230円** 往復2,460円 所要時間 **36分** 12:30 → 13:06 乗換回数 **0回** 札幌(JR)→新千歳空港

> 駅探の法人サービス

> 広告掲載について

#### 千歳市の求人

正社員

アルバイト

データ基盤開発バックエンドエンジニア/電気・電子・機械・半導体  
株式会社BREXA Technology  
年収490万円～682万円

美容師/スタイリスト・シェーブスタッフ  
株式会社カットツイン  
月給23万円～

居酒屋スタッフ  
有限会社北海道フードサービス 居酒屋小ぼちゃん  
月給20万7,600円～

理容師/アシスタント  
PLAGEグループ  
月給24万6,400円～

免許があればOK!防水加工の現場作業スタッフ/残業ほぼなし/社用車1人1台支給  
中田工業株式会社  
月給22万円～50万円

次の5件

Sponsored by求人ボックス

#### 札幌(JR)駅周辺の物件

賃貸



札幌市営南北線 北12条駅 徒歩7分  
12.0万円(管理費等:5,000円)  
2LDK / 50.04m<sup>2</sup> / 4階



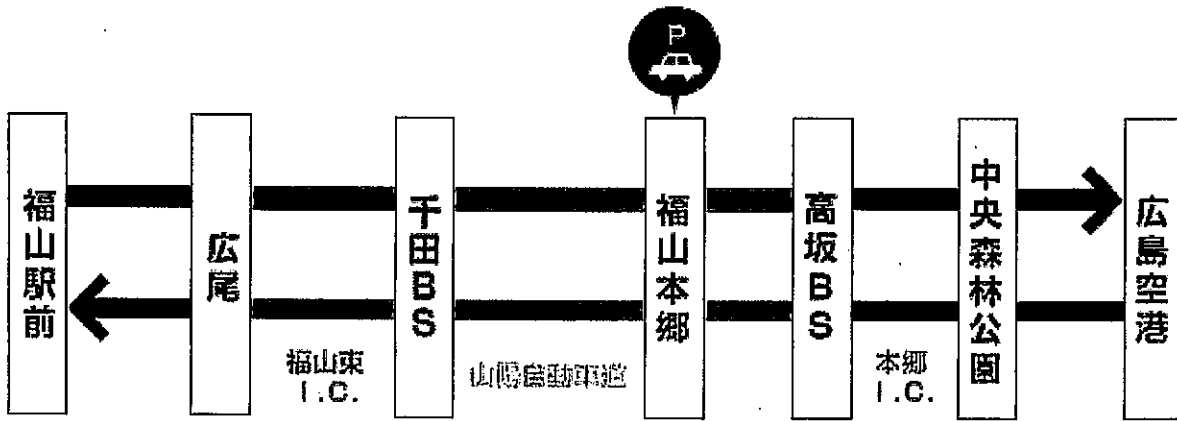
札幌市営東豊線 さっぽろ駅 徒歩5分  
9.7万円(管理費等:8,000円)  
3LDK / 54.25m<sup>2</sup> / 7階 / 築19年



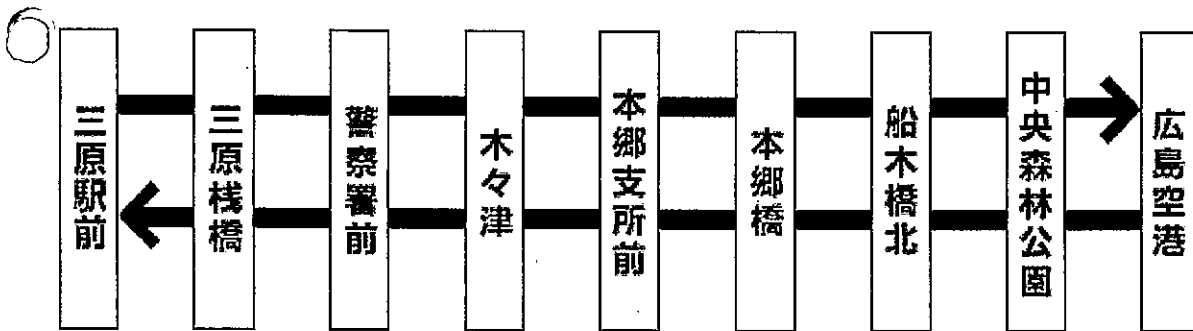
JR学園都市線 札幌駅 徒歩9分  
13.0万円(管理費等:15,000円)  
3LDK / 77.96m<sup>2</sup> / 2階 / 築11年

札幌(JR)駅周辺の物件一覧を見る

福山市議会公明党



三原・本郷～広島空港



運賃表

福山駅前・広尾～広島空港線

区間 (大人1人様)	中央森林公園	広島空港
	片道	片道
中央森林公園	-	160円
高坂BS	350円	350円
福山本郷	1,300円	1,300円
○ 福山駅・広尾・千田BS	1,600円	○ 1,600円
定期券 (1ヶ月)	通勤割引率 50%	

・ 小人及び障がい者は大人片道半額となります。(端数は10円単位に四捨五入)

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 3
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	155,895 円	
支出年月日	2025 年 10 月 14 日	
支出内容	10 月 9 日～10 月 10 日 第 87 回全国都市問題会議 参加費 及び 「観光分野における広域連携事例」 視察費	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 宮本 弘樹 印

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No. 2-3

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。



ひろぎんキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お取扱日	時間	取扱店番	機番
振込	07-09-02	1221	10587	
銀行番号	お取引店番	口座番号	号	
0169	1151-*****		00	
お取引金額		¥155,400		
お取引	万円	五千円	二千円	千円
現金内訳	*	*	*	*
硬貨	*	*	*	*
残高	***			
お取扱番号	コード	手数料	おつり	備考
0097		¥495		

(お振込明細・ご案内)

(お受取人)  
みずほ銀行  
十四号支店  
普通  
か) JTB様

(ご依頼人)  
000173 ミヤモトヒロキ様  
電話番号\*\*\*\*\*

為替通番1009

●お取引金額をご確認ください。

◎裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

領収証発行日:2025/10/14

1/2

収入印紙

株式会社JTB 宇都宮支店  
〒320-0801  
栃木県宇都宮市池上町4-1 東栄ビル4階  
担当者:支店長 鹿野 英克

領収証番号: [REDACTED]  
登録番号:T8010701012863

## 領 収 証

福山市議会公明党 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥155,400 (税込)

イベント名 第87回全国都市問題会議

イベント会期 2025/10/09 ~ 2025/10/10

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	￥155,400	￥7,036	-
(10%対象)	￥77,400	￥7,036	-
(8%対象)	￥0	￥0	※1
(対象外)	￥78,000	￥0	※2

入金額 ￥155,400

請求残額 ￥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

## 領収明細

領収証発行日:2025/10/14

2/2

領収額合計 ￥155,400 (税込)

【内訳】

イベント名		第87回全国都市問題会議			
イベント会期		2025/10/09 ~ 2025/10/10			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2025/09/01	2025/10/09 会議参加登録 宮本 宏樹 様(申込者)	¥13,000	1	¥13,000	※2
2025/09/01	2025/10/09 会議参加登録 生田 政代 様(宮本 宏樹 様:同時登録者)	¥13,000	1	¥13,000	※2
2025/09/01	2025/10/09 会議参加登録 奥 陽治 様(宮本 宏樹 様:同時登録者)	¥0	1	¥0	※2
2025/09/01	2025/10/09 会議参加登録 小林 聡勇 様(宮本 宏樹 様:同時登録者)	¥13,000	1	¥13,000	※2
2025/09/01	2025/10/09 会議参加登録 皿谷 久美子 様(宮本 宏樹 様:同時登録者)	¥13,000	1	¥13,000	※2
2025/09/01	2025/10/09 会議参加登録 野村 志津江 様(宮本 宏樹 様:同時登録者)	¥13,000	1	¥13,000	※2
2025/09/01	2025/10/09 会議参加登録 佐久間 裕徳 様(宮本 宏樹 様:同時登録者)	¥13,000	1	¥13,000	※2
2025/09/01	2025/10/10 12:10~ 【Fコース】「観光分野における 広域連携事例」視察コース 宮本 宏樹 様	¥12,900	1	¥12,900	10%
2025/09/01	2025/10/10 12:10~ 【Fコース】「観光分野における 広域連携事例」視察コース 生田 政代 様	¥12,900	1	¥12,900	10%
2025/09/01	2025/10/10 12:10~ 【Fコース】「観光分野における 広域連携事例」視察コース 小林 聡勇 様	¥12,900	1	¥12,900	10%
2025/09/01	2025/10/10 12:10~ 【Fコース】「観光分野における 広域連携事例」視察コース 皿谷 久美子 様	¥12,900	1	¥12,900	10%
2025/09/01	2025/10/10 12:10~ 【Fコース】「観光分野における 広域連携事例」視察コース 野村 志津江 様	¥12,900	1	¥12,900	10%
2025/09/01	2025/10/10 12:10~ 【Fコース】「観光分野における 広域連携事例」視察コース 佐久間 裕徳 様	¥12,900	1	¥12,900	10%
① 請求額合計				¥155,400	¥7,036
(10%対象)				¥77,400	¥7,036
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥78,000	¥0
② 入金額				¥155,400	
③ 請求残額				¥0	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

会議参加費 領収書

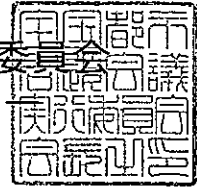
宮本 宏樹 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和7年 10月 9日

第87回全国都市問題会議実行委員会  
会長 佐藤 栄



会議参加費 領収書

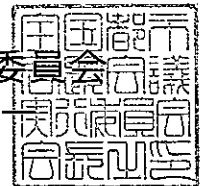
生田 政代 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和7年 10月 9日

第87回全国都市問題会議実行委員会  
会長 佐藤 栄



会議参加費 領収書

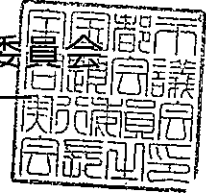
小林 聡 弟 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和7年 10月 9日

第87回全国都市問題会議実行委  
会長 佐藤 栄



会議参加費 領収書

四谷 久美子 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和7年 10月 9日

第87回全国都市問題会議実行委  
会長 佐藤 栄



会議参加費 領収書

野村 志津江 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和7年 10月 9日

第87回全国都市問題会議実行委  
会長 佐藤 栄



会議参加費 領収書

佐久間 裕徳 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として  
上記正に領収いたしました。

令和7年 10月 9日

第87回全国都市問題会議実行委  
会長 佐藤 栄



研究研修・調査報告書

会 派 名	公明党	報 告 日	2025年 11月 9日
代 表 者	宮本 宏樹 印	報 告 者	皿谷 久美子
参 加 者	宮本 宏樹	生田 政代	小林 聡勇
	野村 志津江	佐久間 裕徳	皿谷 久美子
実 施 日	2025年10月9日～2025年10月10日		
研究研修・調査等の場所	ライトキューブ宇都宮 栃木県宇都宮市宮みらい1-20 世界遺産・日光東照宮		
目 的	第 87 回全国都市問題会議に参加		
	観光分野における広域連携事例の視察		
研究研修・調査などの概要			
【第1日目】10月9日(木) 基調講演 人口減少・成熟社会のデザイン 9:50～10:50 京都大学名誉教授 広井 良典 氏			
今の日本の各地を訪れると、人口20万人程度以下の地方都市の中心部は多くの場合シャッター通りとなっており、30万～50万人規模あるいはそれ以上の都市でも中心部が空洞化していることが広く見られている。東京近辺のような大都市圏においても一部の地域ではそうした状況が生じている。一方、以上のような認識とは逆の新たな動きも見え始めており、若い世代がカフェやコワーキングスペースなど「コミュニティの拠点」として商店街に関心を向けるケースや遠くモールに買い物に行くのが難しい高齢者世代が、自然な形で中心市街地に足を向ける流れがある。また、完全に「道路と自動車」中心に作られてきた都市・地域モデルではなく、人がゆったりと時間を過ごし、新しいコミュニケーションの空間として「ウォークアブル」を求める動きも各地で活発に起こっている等、地域の取組についての報告があった。			

主報告 人口減少社会に対応する都市の構造改革 10:50~11:50

100年先発展できる「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成

栃木県宇都宮市長 佐藤 栄一 氏

全国の自治体が抱える課題として、出生数、人口数の減少がある中で宇都宮市は2017年度人口のピークとして約52万人このまま手を打たなければ2050年度には約45万人になる。かつて中心市街地を核に人口や都市機能がコンパクトに集中していたまちは、人口増加に伴い郊外に拡散していた。この市街地の外延化の進行により、都市機能や居住の密度低下が生じ、人口減少社会においては、中心市街地の活力低下や空き家等の増加、公共交通空白地域の増加、地域コミュニティの衰退等さまざまな問題が懸念されていた。それを何とかあらゆる政策を動員して47万人にくらいで留めておこうというのが宇都宮の考えであった。そのため、2008年度に策定した総合計画第5次の中に、ネットワーク型コンパクトシティを位置づけ、長期的なまちづくりの方向性として先進的な取組をした。

また、2015年度には2050年を見通した構想であり、将来の都市形成の方針など示す「ネットワーク型コンパクトシティ形成ビジョン」を策定し、市民と将来の都市のイメージを共有し、理解と協力を得ながらまちづくりを進められている。高齢になっても公共交通を使いながら安心して暮らせる基幹公共交通ライトラインの定着の報告があった。

#### 《所感》

本市においても、コンパクトシティの考え方、高齢者の移動確保については、課題があるが、享受できることは参考にしていきたい。

一般報告 「縮充」発想による公共施設マネジメント 13:10~14:10

東洋大学国際 PPP 研究所 シニアリサーチパートナー 南 学 氏

講師は、東京大学教育学部卒業、横浜市役所に就職、市立大学事務局、市長室等を歴任。静岡文化芸術大学助教授、横浜市立大学教授、神奈川大学特任教授を経て、東洋大学客員教授から現職に就任。自治体の経営・マネジメントを研究している。

「縮充」とは、「拡充」の時代が終わり、「縮小」の時代への変化をネガティブに捉えるのではなく、縮小しても機能の充実につながれば、むしろポジティブな将来像も描けるとの考え方である。

ハコモノと言われる公共施設数が多く、それらが老朽化しているにもかかわらず、財源が不足しているために修繕や機能保全が間に合っていない。利用実態は、延べ利用者数は多いように見えるが、一部の常連利用者が使っているだけで、稼働率は2~3割程度であり、使用料は維持管理費に比較してごくわずかである。このような実態をみて、国が自治体に対して「公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の削減を進めるよう指示し、10年が経過した。しかしながら想定期間内に公共施設

総面積の削減目標が達成できる自治体は極めて少ない。一部自治体では、公民連携手法を取り入れ成功している事例もある。これらの実践事例を参考に今後は進めて行くことが望ましい。

公共施設マネジメントの第一歩は、学校や庁舎などの主たる施設を対象に包括的  
点検・修繕委託を総合ビルメンテナンス会社に委託することである。縦割り部局別の施設の保守点検作業を一元管理し、限りある予算の配分を考慮し、点検や修繕工事の発注を代行されるので、時間・コストの削減につながる。包括委託の基本は安

全確保ではあるが、日常的な施設の巡回点検してくれることが重要である。明石市では、民間に包括管理業務委託することで、職員を7名削減し、尚且つ5名の民間スタッフを常駐させて現場いた応力を強化している。

公共施設だけは包括管理する方が望ましい。民間に包括委託することによって、点検と修繕で安全確保が担保され、施設の劣化状況を一元管理し、修繕や更新の優先順位が明確になる。投資予算の効率的・効果的配分が実現した後に、固定費の削減を課題にすべきである。

近年、資材費・人件費・物価高騰で自治体財政は逼迫の度を高めている。数多い公共施設運営の固定費の削減と施設からの収益増を図る必要がある。既存施設の利用分析を詳細に行うことで、従来サービスを直視する動きもある。例えば、図書館の利用者は市民の10%であり、本の貸し出しはその内のさらに10%に過ぎず、市民の1%しか貸し出しを利用していないことになる。公民館は5%の利用に留まっている。図書館へのカフェの設置、卓球に特化した専門施設などで利用率を高め、収益を上げる手法も用いられつつある。効果的なのは、小学校を地域の核施設として、児童が使用していない放課後、夜間、土日、夏休み等に地域開放し、複合施設として利用されている事例も多くある。

これまで縦割りで考えていた県、市、民間の施設を「地域施設」としてトータルでマネジメントすれば、一体利用を図ることができる。広域的な利用が多い図書館、体育館などのスポーツ施設、ホールなどは、自治体の枠を越えた共用も可能である。お互いの施設を一定日数・時間の利用を明確にし、その分の利用料を支払うような契約をすれば可能である。「共用協定」を結んで相互に利用すれば一定の固定費削減ができる。公共施設マネジメントは、どこの自治体においても課題であるが、国・県・市・近隣自治体・民間の施設の壁を突破して、連携と負担とを合理的に調整し配分する「縮充」を進めるしかない。

#### 《所感》

講師の思いとして、公共施設として必ず必要な学校施設を中心に複合施設化して、体育館、調理室、図書館、談話室のシェアをすることで、不要な公共施設の統合ができるという事であった。道理としては理解できるが、市民への説明と共感を得るまでの過程がなかなか大変であると思える。今後も成功事例を調査して参りたい。

一般報告 都市縮小時代の持続可能なまちづくり 14:30~15:30

高松・丸亀町に見る都市の再生と自立性

香川県高松市長 大西 秀人 氏

大西秀人氏は、全国の地方都市が、これまで経験したことの無い大きな変革の時代を迎えていると述べている。人口減少と少子高齢化が急速に進行し、経済・社会構造の持続可能性が問われる中、特に中心市街地の空洞化は深刻な課題となっている。

「縮小する都市」であっても、その質を高め、市民にとって魅力的で暮らしやすい都市を再構築することが、これからの自治体に求められる使命であると捉えている。そのためには、単なるハード整備や一時的な景気対策ではなく、地域に根ざした持続的な都市経営が不可欠であると強調した。

かつて四国一の繁華街と称された丸亀町商店街は、郊外型ショッピングモールの台頭により人々の買い物行動が郊外へ移行し、中心市街地の空洞化が急速に進行した。こうした危機的状況に対し、丸亀町商店街の若手商業者を中心とした有志が立ち上がり、地域主体による再生プロジェクトが始動した。この取り組みは、「行政主導で

もなく、民間任せでもない」真の意味での官民協働によって実現された先進的な都市再生モデルである。丸亀町商店街再生において高松市が果たした役割は、施策の実施者ではなく、地域の主体的な動きを支える伴走型のパートナーであった。

大西氏は、まちづくりは行政が担うものではなく、市民が主役となるべきものであり、行政の役割は、地域の力を引き出し、それらを束ねる「舞台装置」を提供することにあると述べている。人口減少や経済の成熟化は衰退ではなく、質の高い暮らしと人にやさしい都市を再構築する転換点であり、都市縮小を再編の機会と捉えることの重要性を強調した。

#### 《所感》

都市縮小を「衰退」ではなく「再編の機会」と捉える姿勢は、今後本市にとっても必要な考え方であると感じた。人口減少という避けられない現実を受け止めた上で、市民一人ひとりがまちづくりの担い手となる仕組みを構築することが、今後重要になってくると感じた。

一般報告 次世代交通とコンパクトで持続可能なまちづくり 15:30~16:30  
早稲田大学理工学術院教授 森本 章倫 氏

人口減少・少子高齢化が進む日本の都市において、持続可能なまちづくりを実現するためには、都市構造と交通を一体的に再構築することが不可欠であると述べた。

従来の自動車依存型の都市構造は、環境負荷の増大や交通弱者の移動制約、インフラ維持コストの増加といった課題を抱えており、人口減少社会には適合しにくいと指摘した。

そこで重要となるのが、居住や都市機能を拠点に集約するコンパクト・シティと、それを支える公共交通ネットワークの構築である。特に、鉄道やバスなどの基幹公共交通を軸とし、拠点間を効率的につなぐ「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方が、持続可能な都市形成の基本になると説明した。

報告では次世代交通として、宇都宮の次世代型路面電車（LRT）、快速バスシステム（BRT）、自動運転バスなどが紹介され、これらは単なる新技術ではなく、まちづくりの目的に応じて導入されるべき手段であると強調された。特に、高齢者や子どもなど交通弱者の移動を支える視点や、日常生活圏内で移動が完結する都市構造の重要性が示された。

交通は「結果」であり、まちの構造や暮らし方が変わらなければ、持続可能な交通は実現しないと述べ、土地利用と交通政策を一体的に進めることの必要性を強調した。次世代交通を活かしたコンパクトな都市づくりこそが、環境・経済・社会のバランスが取れた持続可能なまちへの道であるとまとめられた。

#### 《所感》

持続可能なまちづくりにおいて交通は単なる移動手段ではなく、都市構造や暮らし方そのものを反映する重要な要素であると感じた。特に、次世代交通を導入するだけでは課題は解決せず、コンパクトな都市構造と一体的に考える必要があるという指摘であった。自動車依存から公共交通中心の都市へ転換することは容易ではないが、人口減少・高齢化が進む中では避けて通れない課題であり、今後のまちづくりには、交通と土地利用を一体的に捉え、市民の生活圏を意識した計画を進めることが重要であると感じた。本市においても、今後のまちづくりを検討する際、大いに参考としたい。

【第2日目】10月10日(金)

パネルディスカッション 9:30~11:50

成熟社会の都市のかたち~コンパクトで持続可能なまちづくり~

コーディネーター:

埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授 内田 奈芳美 氏

パネリスト:みちのくHD代表取締役 グループCEO 吉田 元 氏

まちなか広場研究所主宰 山下 裕子 氏

北海道室蘭市長代理 企画財政部長 高橋 知規 氏

鳥取県米子市長 伊木 隆司 氏

### 論点

①成熟社会の移動における、公共交通の持続性や楽しむという観点について

- ・吉田氏:社会的に必要な路線は維持していかざるを得ない。公共交通は運賃収入だけでは維持できないので、官民ネットワークでやらざるを得ない。
- ・山下氏:昔は移動速度がなるべく速く遠くへ行くことが価値だったが、成熟社会はゆっくり移動することや気分がよいことが価値になる。
- ・伊木氏:歩くこと自体を目的とする楽しさを市民にどう伝えるかが行政にとって大事になる。

②成熟社会の拠点について

- ・高橋氏:室蘭市は単に公共施設を集約化するのではなく、そこを複合性や多世代交流の場とした。
- ・山下氏:拠点の利用について、1日を通勤の時間、午前のゆったりした時間、昼の前後、帰宅時間など、2時間ごとに区切って考える。出来るところから始める小さなチャレンジが大事である。
- ・吉田氏:民間企業のバス会社は人を運ぶという移動需要を満たしたい気持ちがあり、乗客が少ない郊外は苦手である。
- ・伊木氏:米子市の面積の2~3割が中心部、7~8割が郊外で、それらをつなぐネットワークが必要である。若い世代はスマホを使いこなし理解が早い。50年後にはコンパクト&ネットワークが実現しているイメージで進めている。

### 《所感》

拠点づくりを進め、実証実験をして、全域に広げていく。郊外に対しては、自動運転やオンデマンドを実施し見捨てないメッセージを伝えて誘導していくという今後の方向性がわかった。車社会の本市でも、周辺地域でオンデマンドタクシーなどを始めている。拠点をつなぐネットワークを機能させることが大事であると思った。

### 閉会后

【行政視察】:観光分野における広域連携事例(世界遺産・日光東照宮)

江戸幕府初代将軍徳川家康を神としてまつる世界遺産・日光東照宮を視察した。豪華絢爛な建築美と高い保存技術で全国各地から集められた名工により建物には漆や極彩色がほどこされ、柱には数多くの彫刻が飾られていた。陽明門 眠り猫 五重塔 一生を描いた三猿の彫刻が有名。また、「見ざる・言わざる・聞かざる」や「眠り猫」は、争いを避け、平和を守るという徳川家康の精神を象徴している。社殿は自然と人間の調和の思想が感じられ、ユネスコ世界遺産にも登録されている。

### 《所感》

この度の視察を通し、文化財の保存と観光資源としての活用の両立をしていくこ

との重要性を強く感じた。福山市には、既に国宝に指定されている明王院本堂、明王院五重塔以外にも価値ある文化財が数多くあり、現在、福山城伏見櫓、福山城筋金御門、吉備津神社本殿、沼名前神社、これら文化財建造物4棟の国宝化をめざす取り組みを行っている。歴史観光戦略として、福山市にある歴史的資源を磨きあげ、様々な媒体や手法を活用して国内外に発信し、更に本市のブランド力を高めていきたい。

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 4
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	574,560 円	
支出年月日	2025 年 10 月 19 日	
支出内容	10 月 8 日～10 月 10 日 全国都市問題会議 宇都宮  出張旅費	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 宮本 弘樹 印



※別紙

※領収書添付用紙

支出書整理No. 2-4

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

領収書

No.001053673 HOST 25/10/08  
登録番号: T1010901015937

部屋No.1334

ご利用日 2025/10/08

お名前 福山市議会公明党 様

ご請求額 201,600円

ご入金額 189,840円(クレジット)  
11,760円(ポイント)

上記金額を領収致しました

◆ご利用明細◆

1324号室	室料(2泊分)	33,600円
1334号室	室料(2泊分)	33,600円
1336号室	室料(2泊分)	33,600円
1421号室	室料(2泊分)	33,600円
1425号室	室料(2泊分)	33,600円
1435号室	室料(2泊分)	33,600円

合計 201,600円

10%税込 対象合計 201,600円  
内消費税 18,327円

リッチモンドホテル宇都宮駅前アネックス

栃木県宇都宮市駅前通り3丁目6-5

TEL 028-610-8755

FAX 028-610-8756

印紙税申告納  
付につき玉川  
税務署承認済

ごゆっくりお過ごし下さい

領収書

Receipt  
領収年月日 2025-9.10 登録番号: T1120001059675  
金額 ¥353,760 (消費税等込み) 税10%

(クレジット扱い)  
購入商品 JR乗車券類  
(40368.36枚)  
西日本旅客鉄道株式会社  
福山駅N1発行 50369-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

乗車券 (ゆき) (幹)  
C制

福山 → 宇都宮

經由: 福山・新幹線・東京・新幹線・宇都宮  
10月8日から10月19日まで有効 ¥\*\*\*

2025-9.10 福山駅N1発行  
40368-14 (4-タ)R689C34

復割

C制 新幹線特急券・グリーン券

東京 → 宇都宮  
10月8日 (16:36発) (17:25着) C15  
やまびこ 147号 9号車 3番A席  
¥5,110 内訳: 特2,310・グ2,800

2025-9.10福山駅N1 (4-タ) R689 40368-08

C制 新幹線特急券・グリーン券

福山 → 東京  
10月8日 (12:41発) (16:15着) C11  
のぞみ 24号 8号車 12番D席  
¥13,380 内訳: 特6,780・グ6,600  
N05930

2025-9.10福山駅N1 (4-タ) R689 40368-02

佐久間裕徳 野村志津江  
皿谷久美子 小林聡勇  
宮本宏樹 生田政代

乗車券 (かえり) (幹)  
C制

宇都宮 → 福山

經由: 宇都宮・新幹線・東京・新幹線・福山  
10月8日から10月19日まで有効 ¥21,380

2025-9.10 福山駅N1発行  
40368-20 (4-タ)R689C34

復割

C制 新幹線特急券・グリーン券

東京 → 福山  
10月10日 (18:30発) (22:07着) C40  
のぞみ 81号 9号車 8番D席  
¥13,580 内訳: 特6,980・グ6,600  
N06130

2025-9.10福山駅N1 (4-タ) R689 40368-32

C制 新幹線特急券・グリーン券

宇都宮 → 東京

10月10日 (17:21発) (18:16着) C13  
やまびこ 216号 9号車 4番A席  
¥5,510 内訳: 特2,710・グ2,800

2025-9.10福山駅N1 (4-タ) R689 40368-27

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No.2-5
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	60,440 円	
支出年月日	2025 年 10 月 20 日	
支出内容	10月20日 地方議員研究会 人口減少時代の議員活動スキルアップ研修 参加費 (東京都新宿区)	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> 有 (別紙の領収書等添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

領収書添付用紙

支出書整理No.2-5

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

### ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
07-09-26	51586	通帳送金
記号	番号	
*****	*****5361	
取扱番号	お取引金額	
N090	*60,000	
	残高	
	[REDACTED]	
住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通 カ)エイチスリーオー		
送金料金	*440円	
振込予定日	07-09-26	
サクマ ヒロノリ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちよ銀行 ——

不開示情報  
の  
確認

領収証

2025 年 10 月 20 日

宮本宏樹 様

★

¥30,000

但 2025年10月20日(月)10時～吉田講師【東京】効果的な質問の作り方  
2025年10月20日(月)13時半～吉田講師【東京】人口減少時代の自治体経営  
研修会受講代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区浦  
TEL 050-1089-9835



領収証

2025 年 10 月 20 日

佐久間裕徳 様

★



¥30,000

但 2025年10月20日(月)10時～吉田講師【東京】効果的な質問の作り方  
2025年10月20日(月)13時半～吉田講師【東京】人口減少時代の自治体経営  
研修会受講代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区浦  
TEL 050-1089-9835



研究研修・調査報告書

会 派 名	公 明 党	報 告 日	2025 年 10 月 20
代 表 者	宮本 宏樹 	報 告 者	佐久間 裕徳 
参 加 者	宮本 宏樹 佐久間 裕徳		
	-----		
	-----		
実 施 日	2025 年 10 月 20 日～20 日		
研究研修・調査等の場所	リファレンス西新宿大京ビル (東京都新宿区西新宿7丁目21-3 2階)		
目 的	地方議員研究会(東京)		
	人口減少時代の議員活動スキルアップ研修		
	受講		
研究研修・調査等の概要			
講師：地方議会研修会 講師 吉田 康人 氏			
10月20日(月)			
受講者：宮本 宏樹 佐久間 裕徳			
10:00～12:30 効果的な質問の作り方～ 議員の見え方と、働き方			
講師の吉田康人先生は民間企業に勤務後、参議院議員秘書を経て、市議会議員に当選、その後大阪市住吉区長、大正区長を歴任され、今年3月まで和泉市副市長として市政全般を統括されておられました。その様な、豊富な現場経験と実践的な視点から、政策提案力と地域課題解決の手法について講義を行っていただきました。			
まず、今回の研修の目的(目標)の、議員のスキルアップについて、議員に力がつ			

き、強くなると、それに対応する行政も力を付け、強くなる必要がある。そうなることが、地方議会の活性化につながり、そして国の発展と豊かな社会の実現につながる。

議員力『スキル』として、①人間力②仕組みの理解③政策企画・立案能力④調整力⑤実務能力⑥広報力が考えられる。

その中で、まず今回議決機関と執行機関の役割について講義があり、現在決定・決裁権が誰にあるのか曖昧なことが多いが、すべての決定は市長にあり、副市長を含む市役所職員は、市長の補助機関。決定は「独裁」のため、決定のプロセスを「見える化」することが大切。

その中で、議会での一般質問や委員会での質問が、重要となってくる。理事者側の思いとしては、既定方針のまま進めたいや、なるべく質問、答弁で「見える化」されたくないと思っており、負担を増やしたくないとも思っており、悪気はなくとも本能的にそのような動きに出るため、そういう事を念頭に準備をする必要がある。

質問には、①意図、目的、狙いを明確にしておく。②市民目線での論旨の流れを常に考える。③これまでの答弁、発言、メッセージを確認しておく。④動機、事実関係の裏付けをしっかりとっておく。⑤政策実現のスケジュール感を持っておく。⑥思考パターン、行動傾向を理解し、政策実現のため、議会質問活用の「戦略」を考える、時には議会質問で中央突破を試みるとの「戦略」もある。

そのようなことを踏まえ、質問を考える際に、動機は何なのか、何が課題なのか、課題が解決するのか、課題解決と予算、体制、スケジュールの整合性はあるのか等を考え、しっかり準備する必要がある。

【所感】今回の講義を受けて、議会などでの議論の場は、物事を決める重要な場でもあり、見える化の重要な場でもある。限られた時間の中での質問なので、しっかり準備をし、もったいない質問にならないよう準備をしたい。次回の質問作成から心がけていきたい。

13:30～16:00 人口減少時代の自治体経営 大阪市や和泉市で取り組んだこと。

午前に引き続き、人口減少時代の議員活動のスキルアップとして、講義を受けました。

まず、人口減少は本当に課題なのか、課題は何なのか、ということで、①人口増加や維持策に重点をおくのか、②人口減少前提の行政サービス、社会像の再構築に重点を置くのか。

また、少子高齢化は課題なのかという点では、①少子化対策や高齢者就労促進に重点を置くのか、②高齢社会前提のウェルビーイング、ささえあいに重点を置くのか。

また、経済格差は課題なのか、①格差是正、公平性、再配分に重点を置くのか、②成長の原動力とみなし、市場化、競争原理の強化に重点を置くのか。

そのような考えをもって、議会活動や議会質問に望まないと、行政を評論するだけになってしまう。

自治体経営、議員活動を形づくる基本姿勢として、①行政は積極介入なのか、最小限なのか、②財政は将来世代にツケを残さないのか、今の住民生活を最優先させ

るのか、③地域経済については、外需依存型なのか、内需循環型が良いのか、④地域アイデンティティは歴史、文化、地域固有の暮らしを守るのか、伝統より、将来志向、変化、改革を優先するのか、⑤デジタル化、技術利用については、積極導入で効率化と利便性の徹底追求するのか、セキュリティリスクの考慮をするのか、⑥都市化については、中心部、拠点に資源を集中させるのか、集落、過疎地の維持、全域的な暮らしを重視するのかなど、様々な施策について、具体を問うことが必要であり、自身の立場を明確にして、課題設定をし質問をしていく必要があるとの前提の講義がありました。そこで持続可能で強靱な行政をつくるために取り組んできたこととして、まず行政の基本計画の改革、人事給与制度の改革、予算事務の改革、コンプライアンス改革、ガイドライン、マニュアル、作業手順書の改革等に取り組んできた。

今後人口減少時代においては、支え合い、インクルージョンから社会的包摂へ、子育て支援から全世代・若者支援へ、個への介入から社会環境への介入へ、人の支配・業績主義から法の支配・成果主義へと行政マネジメントの強化が必要。

また、箱モノ行政についても、しっかり成果が出ているのか、箱モノは計画をしてから、供用開始までに数年必要であり、計画レベルでは粗い計画内容にならざるを得ないことが多く、詳細が決まっていないうちで、施設、設備などの配置を設計、あるいは、発注せざるを得ないのが実態である。つまり、工事発注時の詳細設計を前提として、中身を決めるという本末転倒の事務が行われる場合があるのが、箱モノ行政の構造となっている。

【所感】今回の研修を受け、様々な立ち位置、考えはあるが、まず自身の考えをしっかりと決めることが必要。また自身のスキルを磨き、一般質問を粘り強く行う中で、しっかり市民に見える化することが、必要であり、見える化は報告にとどまらず、成果見て頂けるように取り組んでいきたい。まさに本市も大きな施設の計画が進んでおり、今回の研修をしっかりと活かしていきたい。

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No.2-6
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	129,920 円	
支出年月日	2025 年 10 月 20 日	
支出内容	10 月 19 日～20 日  地方議員研究会セミナー参加 (東京都新宿区)  出張旅費	
支 出 先	別添のとおり	


領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書等添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

領収書添付用紙

支出書整理No.2-6

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

旅費計算書		会派名	公明党	日程	2025年10月19日~10月20日	行先	福山⇄東京		
年	月	(月)日	交通手段・利用交通機関		出発地・経路・到着地	割引適用	金額		
			J R	(JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車の種別及び運賃、特急料金等料金区分)			概算額	精算額	
25	10	19・20	○	新幹線(運賃・特急料金・グリーン席)	福山 ⇄ 東京	○		46,760	
							交通費計	0	46,760
宿泊手当	区分	夕食又は朝食付き(1食)		1	夜		1,600円	1,600	
	区分				夜			0	
							宿泊手当計	0	1,600
宿泊費	宿泊地	東京		1	夜		16,600円	16,600	
	宿泊地				夜			0	
							宿泊費計	0	16,600
摘要							計算額	0	64,960
							既支払額	0	0
							概算額/精算額	0	64,960
対象者	佐久間 裕徳 宮本 宏樹						追給額		
							返納額		
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。						会派代表者	宮本 宏樹	

不開示情報の確認

C制 乗車券 (ゆき) (幹)

福 山 → 区 東京都区内

經由: 福山・新幹線  
10月19日から10月28日まで有効 ※※※※  
券面表示の都区市内各駅下車前迄無効

2025.-9.23 福山駅N3発行  
60440-02 (4-タ)R690C41

復割

C制 新幹線特急券・グリーン券

福 山 → 東 京

10月19日 (10:35発) (14:06着) C00  
のぞみ 128号 9号車 6番D席  
¥13,580 内訳: 特6,980・グ6,600  
N06130

2025.-9.23福山駅N3 (4-タ) R690 60440-01

C制 乗車券 (かえり) (幹)

区 東京都区内 → 福 山

經由: 新幹線・福山  
10月19日から10月28日まで有効 ¥19,800  
券面表示の都区市内各駅下車前迄無効

2025.-9.23 福山駅N3発行  
60440-03 (4-タ)R690C41

復割

C制 新幹線特急券・グリーン券

東 京 → 福 山

10月20日 (17:30発) (21:03着) C01  
のぞみ 55号 9号車 13番D席  
¥13,380 内訳: 特6,780・グ6,600  
N05930

2025.-9.23福山駅N3 (4-タ) R690 60440-04

領 収 書

Receipt 様  
領収年月日 2025.-9.23 登録番号: T1120001059675  
金額 ¥46,760 (消費税等込み) 税10%

[クレジット扱い]

購入商品 JR乗車券類  
(60440 4枚)  
西日本旅客鉄道株式会社  
福山駅N3発行 00441-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

官本宏樹

C制 乗車券 (妙ぎ) (幹)

福山 → 区東京都区内  
經由: 福山・新幹線  
10月19日から10月28日まで有効  
券面表示の都区市内各駅下車前送無効

復割  
2025.10.-8 福山駅N1発行  
10540-02 (4-夕)R691C41

C制 新幹線特急券・グリーン券

福山 → 東京  
10月19日 (12:41発) (16:15着) C60  
のぞみ24号 9号車10番10席  
¥13,580 内訳: 特6,980+グ6,600  
N06130

R691  
2025.10.-8福山駅N1 (4-夕) 10540-01

C制 乗車券 (かえり) (幹)

区東京都区内 → 福山  
經由: 新幹線・福山  
10月19日から10月28日まで有効  
券面表示の都区市内各駅下車前送無効

復割  
2025.10.-8 福山駅N1発行  
10540-03 (4-夕)R691C41

C制 新幹線特急券・グリーン券

東京 → 福山  
10月20日 (17:48発) (21:22着) C11  
のぞみ79号 9号車10番A席  
¥13,380 内訳: 特6,780+グ6,600  
N05930

R691  
2025.10.-8福山駅N1 (4-夕) 10540-04

お容様控

会社名・会員番号  
発行内容: お買上  
商品名: (一括発券)指定券  
10月19日 のぞみ 24号 福山 → 東京 乗車券込み 他  
乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。  
払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。  
JCB Credit  
2025.10.-8

クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP

JCB-XXXXXXXXXXXX8162 IC  
支払区分: 一括  
商品名: (一括発券)指定券  
4枚(冊)  
R691  
有XX-XX  
(JCR西日本)  
¥46,760

この控は大切に保存してください。  
福山駅N1発行

佐久間裕徳



# 領収証

No. [REDACTED]  
発行日 2025年10月21日

OC番号 [REDACTED]

ご氏名 佐久間裕徳 様

¥ 16,600 -

ただし 10月19日出発 新宿方面 ご宿泊代金として(宿泊施設名:西鉄  
イン新宿) 消費税10%対象合計 16,600 円  
支払金額合計: ¥33,200 -  
内訳 : クレジットカード ¥33,200 -



本証は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。 登録番号:T1010401023408



# 領収証

No. [REDACTED]  
発行日 2025年10月21日

OC番号 [REDACTED]

ご氏名 宮本宏樹 様

¥ 16,600 -

ただし 10月19日出発 新宿方面 ご宿泊代金として(宿泊施設名:西鉄  
イン新宿) 消費税10%対象合計 16,600 円  
支払金額合計: ¥33,200 -  
内訳 : クレジットカード ¥33,200 -



本証は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。 登録番号:T1010401023408

朝倉 印



※記載事項の変更または再発行をご希望の場合は、予約取扱い店舗までお問い合わせください。  
また、その場合は印刷済みの領収証を予約取扱い店舗までご送付いただくことになります。

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No. 2 - 7
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	411,255 円	
支出年月日	2025年11月1日	
支出内容	10月30日～31日 中核市サミット2025 in 福井 (福井県福井市) へ出張旅費及び参加費	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

※ 別紙

※ 領収書添付用紙

支出書整理No. 2-7

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。



ひろぎんキャッシュサービス  
ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	振込	お取扱日	07-08-20	時間	13:18	取扱店番	10587	機番	
銀行番号	0169	お取引店番	1151-*****	口座番号	00				
お取引金額	¥148,800								
お取引	万円	五千円	二千円	千円	硬貨				
現金内訳	*	*	*	*	*	*	*	*	
残高	*****								
お取扱番号	0176	コード		手数料	¥495	おつり		備考	

(お振込明細・ご案内)

(お受取入)  
三菱UFJ銀行  
振込集約店  
普通  
カ)ツ"エイテイピー様  
(ご依頼人)  
フクヤマツキカイキ"イン ミヤモトヒロキ様  
電話番号\*\*\*\*\*  
為替通番1041

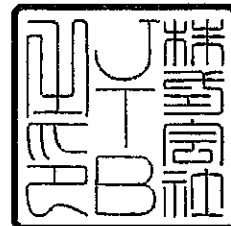
◎お取引金額をご確認ください。  
◎裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

領収証発行日: 2025/11/12  
1 / 2

収入印紙

株式会社JTB福井支店  
〒910-0006  
福井市中央1-2-1 ハピリン2階  
TEL:0776-27-7712  
支店長: 鈴木 武雄  
担当者: [Redacted]

領収証番号: [Redacted]  
登録番号: T8010701012863



## 領 収 証

福山市議会 公明党 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ¥148,800 (税込)

イベント名 中核市サミット2025in福井(市議会関係者様)

イベント会期 2025/10/30 ~ 2025/10/31

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	¥148,800	¥13,527	-
(10%対象)	¥148,800	¥13,527	-
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額 ¥148,800

請求残額 ¥0

- ※1 軽減税率適用
- ※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。





領 収 書

Receipt 様  
領収年月日 2025.10.-1 登録番号: T1120001059675  
金額 ¥251,280 (消費税等込み) 税10%

【クレジット扱い】  
購入商品 JR乗車券類  
(30185.36枚)  
西日本旅客鉄道株式会社  
福山駅N2発行 40186-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

宮本 宏樹

生田 政代

小林 聡勇

皿谷 久美子

野村 志津江

佐久間 裕徳

C制 乗車券 (ゆき) (幹)

福 山 → 福 井

經由: 福山・新幹線・京都・東海・湖西・北陸・敦賀・新幹線・福井  
10月30日から11月 6日まで有効 ¥\*\*\*

2025.10.-1 福山駅N2発行  
30185-13 (4-夕)R883C46

C制 新幹線特急券・グリーン券

福 山 → 京 都

10月30日 (7:41発) (8:59着) C55  
のぞみ 80号 9号車11番D席  
¥8,230 内訳: 特4,040・グ4,190  
N03400

2025.10.-1福山駅N2 (4-夕) 30185-06 R883

C制 新幹線特急券・グリーン券

京 都 → 福 井

10月30日 9:11発10:03着 [敦賀乗換]10:18発10:34着  
サンダーバード 9号 C33 つるぎ10号 C66  
G 1号車 9番C席 G11号車11番D席

¥5,360 幹特在特  
内訳: 特2760・グ1300・幹グ1300  
2025.10.-1福山駅N2 (4-) 30185-12 R883

C制 乗車券 (かえり) (幹)

福 井 → 福 山

經由: 福井・新幹線・敦賀・北陸・湖西・東海・京都・新幹線・福山  
10月30日から11月 6日まで有効 ¥14,300

2025.10.-1 福山駅N2発行  
30185-24 (4-夕)R883C46

C制 新幹線特急券・グリーン券

福 井 → 京 都

10月31日 15:55発16:16着 [敦賀乗換]16:43発17:39着  
はくたか563号 C66 サンダーバード32号 C03  
G11号車 9番D席 G 1号車10番C席

¥5,560 幹特在特  
内訳: 特2960・グ1300・幹グ1300  
2025.10.-1福山駅N2 (4-) 30185-30 R883

C制 新幹線特急券・グリーン券

京 都 → 福 山

10月31日 (18:02発) (19:22着) C54  
のぞみ 77号 8号車11番D席  
¥8,430 内訳: 特4,240・グ4,190  
N03600

2025.10.-1福山駅N2 (4-夕) 30185-36 R883

※ 41,880円 × 6人 (= 251,280円)

HOME > 電車 > 運賃表

支出書整理No. 27

電車 運賃表

出発駅 福井駅

到着駅 田原町

普通旅客運賃

大人運賃

180円

子供運賃

90円

定期乗車券運賃

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月
通勤	7,020円	20,010円	37,910円
通学	5,510円	15,700円	29,750円

普通旅客運賃・定期乗車券運賃表示

出発駅：選択してください

到着駅：選択してください

運賃を表示

普通旅客運賃表 (PDF) はこちら



定期乗車券運賃表 (PDF) はこちら

えちぜん鉄道連絡・普通旅客運賃表 (PDF) はこちら

えちぜん鉄道連絡・定期乗車券運賃表 (PDF) はこちら

宮本宏樹  
 生田政代  
 小林聡勇  
 皿谷久美子  
 野村志津江  
 佐々間裕徳

研究研修・調査報告書

会 派 名	福山市議会 公明党	報 告 日	2025年11月1日
代 表 者	宮本 宏樹 	報 告 者	小林 聡勇 
参 加 者	宮本 宏樹、 野村 志津江		
	生田 政代、 佐久間 裕徳		
	小林 聡勇、		
	皿谷 久美子、		
実 施 日	2025年10月30日～10月31日		
研究研修・調査等の の場所	フェニックス・プラザ 福井県福井市田原1丁目13-6		
目 的	中核市サミット 2025 in 福井 に参加		
	幸福を実現できる中核市の実現		
	～一人ひとりが紡ぐ 希望あふれるまちづくり～		
研究研修・調査等の概要			
<p>【第1日目】10月30日(木)</p> <p>13:00 開会式</p> <p>13:35～14:35 基調講演 「地域から新しい日本をつくる ～中核市に何ができるか～」 東京大学社会科学研究所 教授 宇野 重規氏</p> <p>宇野教授は、長年にわたって「希望の社会科学」を研究されており、そこでは「個人の心の問題」ではなく「社会的条件によって左右される希望」という枠組みを提示された。特に興味深かったのが、「過去に大きな挫折経験を持つ個人や自治体ほど、現在・未来に対してより強い希望を抱いている」という知見である。この文脈から、自治体レベルでも「地域の課題・苦境」をしっかりと直視し、それを再起・変化の契機としていく姿勢が重要であるとされた。</p> <p>講演では、次のような日本の重大な構造的課題が整理された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 人口減少：例えば、将来の人口が「8,700万人」程度になるという推計も紹</li> </ul>			

介され、これは外国人労働者数や出生率回復など楽観的な前提が入っており、実際にはもっと厳しい状況になりうるという警鐘も鳴らされた。

- 災害リスク・地域の衰退：人口減少地域が災害に見舞われると、復旧・復興の過程で「元に戻すだけ」で良いのではなく、地域の「持続性」そのものを再設計する必要があるという指摘があった。

- 空き家・所有のあり方：2038年には住宅の3分の1が空き家になる可能性があるという試算があり、「所有から利用へ」といった発想転換が求められているとされた。

宇野教授が所属する提言団体（令和臨調・国土構想部会）を通じて提示された政策的な方向性が、講演の中で紹介され、

- 複数居住（複業・兼業）を当たり前とする社会：地域と人との関わり方を「ひとつの居住地・ひとつの仕事」という枠組みから解放し、複数の地域との関係・活動を持つことを前提に制度を見直そうという提言。

- 所有から利用へ転換する発想：空き家、遊休地、所有者不明地などを、「ただ所有されている」状態から「地域・社会で利用される」状態へ転換させるための制度・合意づくりが必要という指摘。

- 地域自治・DX・ユーザー中心の行政の再定義：地方自治体の「自前主義」に限界があるとして、行政サービスを民間・地域と連携して提供したり、デジタル／デザイン思考を活用して住民（ユーザー）中心の行政を構築すべきという論点。

宇野教授は、地域自治こそが日本の民主主義の根幹であるという考えを提示しています。例えば、フランスの思想家 Alexis de Tocqueville の言葉を引用し、「民主主義の鍵は首都ではなく、地域・地方自治にある」と強調された。

また、地域生活圏という概念——同一自治体内だけで閉じるのではなく、市町村や地域が垣根を越えて生活・経済・福祉を共有する圏域として機能する——が、中核市や自治体にとって重要な役割になるとされた。

《所感》講演を通じ、地域づくりにおいて「課題を希望へ変える視点」が特に印象に残った。人口減少などの現実を悲観するのではなく、そこから新しい制度やつながりを生み出す発想が大切だと感じた。中核市として、地域の課題を共有し、他自治体や民間と協働して持続可能なまちづくりを進めることが、これからの日本を支える力になると改めて実感した。

14:50～16:10【第1会場】

パネルディスカッション 「スポーツを通じた楽しいまちづくり」

コーディネーター 吉村朋矩

コメンテーター 小原爽子

パネリスト 富山市長 藤井裕久氏

西宮市長 石井登志郎氏

福井市長 西行茂氏

国はスポーツを成長産業として位置付け、「する・みる・支える」という観点から様々な取り組みを行っている。東京オリンピック・パラリンピックやコロナ禍を契機とする社会状況の変化等から、スポーツそのものが持つ価値や、社会の活性化に寄与するスポーツの価値が再認識されている。

今回のパネルディスカッションでは、スポーツを通じてつながる、楽しむことに加え、スポーツと他分野との融合による地域課題の解決や地域活性化の取組等、中核市

の事例発表を踏まえて議論を深めた。

まず、富山市長藤井裕久氏は1999年に建設された「富山市総合体育館」の長寿命化と収益化への課題に対して、国の「スタジアム・アリーナ改革」の推進を基に、官民連携による民間活力の導入可能性について、室伏スポーツ庁長官との意見交換を行い、Rコンセッション事業の実施を決定。(既存の体育施設では、日本初のスキーム)また、来年度プロ野球のオールスターゲーム2026の開催が決まり、機運醸成と富山市民球場の整備などを行い、震災復興支援も兼ねて、プロの選手を招いて野球教室なども行った。その他、市内外から若者の呼び込みが期待できる、「3×3コート」や「スケートパーク」、マウンテンバイクが走行できる「専用サイクルパーク」などのアーバンスポーツのほか、地理的特性を生かしたアウトドアスポーツにも気軽に楽しめる環境を整備されている。

西宮市長石井登志郎氏は誰もが運動・スポーツに親しみ、健康づくりや交流が活発なまちを目指し取り組まれている。西宮には阪神タイガースをはじめ、様々なプロスポーツチームがあり、それらのコンテンツを生かし、西宮だけではなく、周りの都市も巻き込んだ取り組みを行っている。また、アスリート先生派遣事業を行い、プロのアスリート選手を小中学校等に派遣するなど、楽しくスポーツに親しむ取組を行っている。

福井市長西行茂氏は、福井ならではの、ダンスを活用。「FUKUIダン☆スタ」プロジェクトとして、街中でダンスを見て、踊って、楽しむイベントとして実施。このイベントを一過性に地元地域と意見交換を取りながら企画。「福井＝ダンス」をブランド化したいと考えている。スポーツはプロスポーツだけではなく、体を動かすことで、交流が生まれ、元気になる、を目指している。

《所感》スポーツは教育・医療・観光・興行・健康・食などあらゆるステークホルダーに貢献できる万能コンテンツであり、現在世界では、巨大な成長産業になっている。今後ますます高齢化が進みますが、スポーツを通して楽しい街づくり、人が生き生きする街づくりを目指していきたいと思った。

#### 14:50～16:10【第2会場】

パネルディスカッション 「地域に密着した安心な福祉体制のあり方」

コーディネーター 福井県立大学看護福祉学部社会福祉学部准教授 永井裕子氏  
コメンテーター 福井大学大学院工学系部門准教授 菊地 吉信氏  
パネリスト 岐阜市長 柴橋正直氏  
豊田市長 太田 稔彦氏  
松江市長 上定 昭仁氏

人口減少や少子高齢化により、人と人とのつながりの希薄化、福祉ニーズの多様化が進み、包括的な支援体制が求められている。地域共生社会の実現を目指す為、中核市の事例発表を踏まえ、地域に密着した安心な福祉体制のあり方について議論があった。

岐阜市長柴崎正直氏から、すべての人に「居場所」と出番を～ひきこもり支援の取り組み～の事例発表では、ひきこもりの状態にある方が全国で約46万人(50人に1人)おられ、親も子も高齢化し8050問題に発展していることから、不登校・ひきこもり・8050問題を一体的な課題として解決に取り組んだ事例の発表があった。専門の相談窓口を保健所から市庁舎内福祉部へ移動し、専門の相談員を配置、居場所機能もあわせ、ひきこもり地域支援センターとして位置づけた。その結果、ひき

こもり相談室の相談件数は設置前と比べ約3倍となっている。また、人と会うことが不安な人が参加しやすいよう、オンラインの居場所を開設すると、参加できてよかった、次回も参加したいとの声があった。今後は支援機関との連携強化と共に、自分の住んでいる自治体には、相談しづらいと言った声への対応も考えていきたいと述べた。

豊田市長太田稔彦氏は、「つながり合える地域」「生きがい」をともに作り、一人ひとりが幸せを感じられる社会を目指している。地域の課題を地域住民自らが考え解決するための仕組みとして、「地域自治システム」わくわく事業を実施。地域資源を活用して、地域課題の解決に取り組んでいる団体の活動を応援することで、地域住民が自ら考えて実行するきっかけ作りを推進している。また、安心な暮らしを支える「相談支援」として、重層的支援体制をとっている。2025年度からは、この体制を活用し、配慮が必要な子どもに対して包括的に支援できる環境の整備を推進している。

生きがいや自分らしさを育む「社会参加支援」としてずっと元気！プロジェクトを実施。SIBと呼ばれる委託契約手法により、高齢者に対し、介護予防につながる様々なプログラムを提供。また、とよた多世代参加支援プロジェクトでは、認知症、障がい、不登校や生活困窮等の様々な方々が事故肯定感や社会での役割が得られるよう、コーディネーターの支援のもと、居場所や作業等の機会を提供する取り組みを実施している。

松江市長上定昭仁氏は、みんなでやらこい福祉でまちづくりとして、共生社会の実現に向け、地域福祉計画に5つの目標を設定している。多くの市民活動や有償ボランティアなどの活動事例の紹介、ふくしなんでも相談所設置数を15カ所から47カ所に拡充、こどもわかものが幸せに暮らすための支援として、みんなでHAPPY産後ケアとして公民館などの施設で集団型産後ケアを実施している。イベントやフレイル予防で高齢者の健康づくりにも力を入れ、要介護認定者が減少している。生活困窮者への生活支援として、フードバンクしまねあったか元気便として、団体や企業の協力のもと、就学援助世帯に対し、米や食料品の支給や、学習の場を提供している。災害に備えた体制の充実として、平常時から要配慮者の見守り、声かけなどの地域のつながりを基に災害発生時などの緊急時の支援活動が迅速に行えるような体制を取っている。松江市は地域福祉に対する意識が高く、住民自ら地域の課題を把握し、課題解決のための活動を取りまとめた地区地域福祉のための活動計画を全29地区で策定している。

《所感》それぞれ独自の施策で地域に密着した安心な福祉体制のあり方を考えておられとても参考になった。どの市町も共通した課題があるが、解決に向け市民意識の変革が特に重要であると感じた。また、専門人材の育成やコーディネーターの配置の充実も必要であると感じた。

14:50～16:10【第3会場】

パネルディスカッション『「元気×イノベーション」～未来を創る地域づくり～』

コーディネーター：福井県立大学名誉教授 南保勝さん

コメンテーター：福井商工会議所 専務理事 嶋田浩昌さん

山形市長佐藤孝弘氏は、山形市のすべての政策が健康医療先進都市と文化創造都市につながっている。文化創造都市とは、文化と他の分野との連携により新しい価値を創出して持続的発展が可能なまちとすることであり、具体的にはQ1プロジェクト推進事業を進めた。この事業は、中心市街地の文化財の旧校舎を活用し、施設整備を市

が行い、建築家で東北芸術工科大学教授の馬場正尊氏の指導の下、運営は民間の㈱Q1（キューイチ）が担い、官民連携を実践した。テナント入居率100%、シェアオフィス75%、約3年間で来館者数約50万人、中心市街地の歩行者通行量が昨年度2万5千人の過去最高になった。

八王子市長初宿和夫氏は、八王子市が産業の8%の製造業が法人税の38%を占めており、市は八王子産業イノベーションプランを2022年から2030年までを計画期間として策定した。イノベーションとは、①プロダクト（製品）、②プロセス（製造工程、物流など）、③マーケティング（情報発信、販路開拓など）、④組織のいずれかに変革をもたらすものと定め、特に産業人材の多様化と活用の促進や中小企業の持続的な成長支援を柱にしている。シルバー人材センターにおいて、高齢者のソフト面を活用して、高齢者の調査事業を実施し成功している。一方、マーケットイン発想やエンドユーザーの求めているものを考えるというデザイン思考が欠けていたため、失敗したこともある。大学との連携により、スポーツ振興や農業等の課題解決のイノベーションの創出をしている。

吹田市長後藤圭二氏は、まちづくりの理念を人口増、税収増を目的としないこと、市の格を上げるイノベティブな機能のクラスターとすることにして、一般的に建設されがちな人口増や収益施設は基本的に除外すると宣言をした。そして、操車場跡地23haをまちづくり全体構想の中心施設とし、国立循環器病研究センターや市民病院などの非課税施設を移転した。その結果、副次効果として社人研が当時の人口34万人が30万人に減少すると予想していたのが、現在38.5万人に増加して選ばれる都市になった。

《所感》吹田市は病院など非課税施設を建設し人口が増加した。人口増、税収増を目的としない非課税施設を建設したとしても市民のニーズに合えば人口が増えることを学んだ。

#### 【第2日目】10月31日（金）行政視察 コース2

8時40分、福井駅 東口ロータリーに集合。

8時50分、バスにてオプションツアー出発

9時00分～9時40分、国の名勝の養浩館庭園を視察。藩主松平氏の迎賓館で、茶室と芝原上水を引き込んだ日本庭園があり、座敷からの庭の眺めが良い。

10時15分～11時35分、福井県立恐竜博物館を視察。恐竜の世界ゾーン、地球の科学ゾーン、生命の歴史ゾーンが3つのフロアーに分かれて展示。恐竜の全身骨格50体が展示され、迫力があり、福井の博物館が中国、アメリカに並び世界三大博物館と言われている。小学生の見学の他に一般の方も多く来ており、平日にも拘わらず混んでいた。2024年度の入場者が124万人と聞き、人気の様子が伺える。

11時50分～13時10分、永平寺門前の井の上にて昼食。

13時15分～14時30分、曹洞宗大本山永平寺視察。七つの建物を屋根の付いた廊下で結び、幾つかの階段を昇降する。除夜の鐘でテレビ放映される国宝の山門もある。建物は昔の様式だか、廊下は、観光客に対応して現代の設備にして雨風に当たらずに移動出来るようにし、トイレも一部洋式大便器を設置している。ただ車椅子での参観は一部施設に留まっている。

15:10、福井駅東口ロータリーに到着。

15:55～20:03、福井駅出発、福山駅到着。

《所感》本市には福寿会館があるが、養浩館庭園のように川を利用した日本庭園がな

く羨ましい。こども科学館が計画中であるが、福井県立恐竜博物館のようにこどもに興味をわかせる体系的に学べる場所にしたいと思った。永平寺については、施設が壁のある渡り廊下でつながっており、階段で昇降するより移動しやすく雨天にも影響されない。トイレには洋式大便器も設置されている。自然の厳しさの中でも修行を続けることを前提にして建築されたそうであるが、結果的に外国人や高齢者にも利用しやすい観光地になっていると感じた。以上

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No.2-8
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ②研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	180,495 円	
支出年月日	2026年 1月 22日	
支出内容	地方議員研究会 決算カード特別研修（京都市南区） の参加費	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書等添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

※領収書添付用紙

支出書整理No. 2-8

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。



ひろぎんキャッシュサービス  
ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分 振込	お取扱日 07-12-18	時間 14	取扱店番 418	機番 10580
銀行番号 0169	お取引店番 1071	口座番号 *****	00	
お取引金額			¥180,000	
お取引 現金内訳	万円	五千円	二千円	千円
	*	*	*	*
残高	***			
お取扱番号 0166	コード	手数料 ¥495	おつり	備考

(お振込明細・ご案内)

(お受取人)  
住信SBIネット銀行  
法人第一支店  
普通 〇〇〇〇〇〇  
か) イチノリイ様

(ご依頼人)  
ノムラ ツス I様

電話番号\*\*\*\*\*

為替通番1022

- お取引金額をご確認ください。
- ◎裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

振込手数料

495円

領収証

2026 年 1 月 21 日

野村志津江 様

★ ￥60,000

但 2026/1/21(水)10時～森講師[京都]収入の基礎徹底解説  
2026/1/21(水)13時半～森講師[京都]支出の基礎徹底解説  
2026/1/22(木)10時～森講師[京都]財政収支の見方  
2026/1/22(木)13時半～森講師[京都]財政指標の見方  
研修会受託代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区海老根  
TEL 050-1089-9835



領収証

2026 年 1 月 21 日

皿谷久美子 様

★ ￥60,000

但 2026/1/21(水)10時～森講師[京都]収入の基礎徹底解説  
2026/1/21(水)13時半～森講師[京都]支出の基礎徹底解説  
2026/1/22(木)10時～森講師[京都]財政収支の見方  
2026/1/22(木)13時半～森講師[京都]財政指標の見方  
研修会受託代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区海老根  
TEL 050-1089-9835



領収証

2026 年 1 月 21 日

佐久間裕徳 様

★ ￥60,000

但 2026/1/21(水)10時～森講師[京都]収入の基礎徹底解説  
2026/1/21(水)13時半～森講師[京都]支出の基礎徹底解説  
2026/1/22(木)10時～森講師[京都]財政収支の見方  
2026/1/22(木)13時半～森講師[京都]財政指標の見方  
研修会受託代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区海老根  
TEL 050-1089-9835



## 研究研修・調査報告書

会 派	福山市議会公明党	報 告 日	2026年 1月 23日
代 表 者	宮本 宏樹 <span style="float: right;">印</span>	報 告 者	野村 志津江 <span style="float: right;">野村</span>
参 加 者	皿谷 久美子		
	野村志津江		
	佐久間裕徳		
実 施 日	2026年 1月21日~1月22日		
研究研修・調査等の場所	京都 J Aビル (京都市南区東九条西山王町1)		
目 的	地方議員研究会 決算カード特別研修 受講		
	「決算カードを読み解けるか否かが、議員力を分ける！」		
	受講		

### 研究研修・調査等の概要

【1月21日 研修1日目】

受講者 皿谷 久美子 野村 志津江 佐久間 裕徳  
 講師 立命館大学政策科学部教授、博士 森 裕之氏

◆10:00~12:30 収入の基礎徹底解説

本研修は自治体財政をとりわけ「歳入」の側面から構造的に読み解く内容であり、予算・決算審議に臨む上で分かりやすい内容だった。

まず、議会の役割は、税の集め方や用途を決定し、地域社会の将来像について議論したうえで予算の配分を定めることである。また、決算審査においては、事業が計画どおり実施されたか、期待された成果が上がったか、遅れや先送りはなかった

か、遅れが生じた場合はその理由は何かを検証しなければならない。

自治体財政の大原則は「赤字にしない」ことである。自治体は赤字予算を編成することが認められておらず、決算で赤字が生じた場合には速やかに解消する責任を負う。ここでいう赤字とは、実質的に基金（貯金）が底をつく状態を指す。したがって、財政運営は常に収支均衡を前提としなければならない。

自治体財政は家計と同様に、収入と支出から成り立つ。一定期間において収入が支出を上回れば、基金に積み立てるか、翌年度以降の財源として繰り越すことになる。逆に、支出が収入を上回れば、基金を取り崩して補填することになる。ただし、自治体は赤字を補填するための恒常的な借入れに依存することはできない。

また、自治体の黒字には二つの側面がある。一つは、歳入が歳出を上回った結果として生じる健全な黒字。もう一つは、基金を取り崩したうえで形式上黒字を維持している場合である。いずれも決算上は黒字であっても、基金の取り崩しが継続すれば、やがて財政危機へとつながる。財政危機とは、収支不足が恒常的に生じる状態であり、その対応策は「歳出を減らす」か「歳入を増やす」かのいずれかしかない。

財源には一般財源と特定財源がある。一般財源は自治体が用途を自由に決定できる財源であり、財政運営の柔軟性を左右する極めて重要な要素である。一方、特定財源は用途が限定されている財源で、その多くは一定の基準や割合によって交付される。自治体の政策的裁量を確保するうえで、一般財源の規模と比率を把握することが不可欠である。

特に印象的だったのは、決算カードを活用することで財政状況を客観的かつ比較可能な形で把握できる点です。経常収支比率や財政力指数といった指標も、単なる数値としてではなく、財政運営の余力や将来負担を示す重要なサインであることを改めて認識しました。数字の増減だけを見るのではなく、その背景にある構造を読み解くことが、議員として不可欠な姿勢であると痛感した。

#### ◆13:30～16:00 支出の基礎徹底解説

午前引き続き、午後は歳出についての講義を受けました。財政運営と歳出の原則として最も重要なのは「公平性」であり、限られた収入の範囲内で最大の福祉を実現することが求められるとの説明があった。

具体的視点として、第一に住民のニーズに即した事業が実施されているか、第二にその事業が最小の費用で効率的に行われているか、という二点です。

歳出には「目的別歳出」と「性質別歳出」の二つの分類がある。目的別歳出（目的別経費）とは、教育費、民生費、土木費など、行政目的ごとに分類したもの。一方、性質別歳出（性質別経費）とは、人件費、扶助費、物件費、投資的経費など、経費の経済的性質に着目して分類したものである。自治体財政を構造的に分析するうえでは、財政の硬直度や弾力性を把握できる性質別歳出の視点が特に重要であると学んだ。

歳出を分析する際の注意点として、目的別歳出には建設費（投資的経費）が含まれているため、単純に金額の大小のみで事業規模やサービスの水準を判断してはならないことが挙げられる。また、性質別歳出では各費目と経常収支比率との関係を踏まえることが重要。とりわけ経常収支比率を考える際には、人件費や扶助費など経常的経費が歳出全体に占める割合に注目し、財政の硬直化が進んでいないかを検証する必要がある。

以上の学びを通じて、歳出を単なる金額の増減で見のではなく、その構造と質を分析する視点の重要性を改めて認識した。

### 《所感》

今回の研修を通じて、議員の役割は単に歳出項目の是非や支出削減を論じることにとどまらず、その裏付けとなる歳入構造の健全性を検証し、支出の質と構造を見極めることにありと再認識した。今後は決算カードを継続的に分析し、本市の財政体質の強みと課題を的確に把握するとともに、義務的経費や投資的経費の推移、財政の硬直度を丁寧に検証していきたい。そのうえで、将来世代に過度な負担を残さない持続可能な財政運営に向け、根拠ある政策提言を行っていきたいと思う。あわせて財政の「見える化」を進め、市民に対する分かりやすい説明責任を果たすことが、自治体運営の信頼と持続性につながるものと確信した。

### 【1月22日 研修2日目】

受講者 皿谷 久美子 野村 志津江 佐久間 裕徳  
講師 立命館大学政策科学部教授、博士 森 裕之氏

#### ◆10:00～12:30 財政収支の味方

決算カードを通して自治体財政の実態をどのように読み解くかを学んだ。決算カードは単なる数字の一覧ではなく、自治体の政策判断や財政運営の姿勢が表れる重要な資料であると強調していた。

歳入・歳出の構造を把握することが財政分析の基本であり、自主財源と依存財源の比率、義務的経費の割合から自治体の財政の自由度が見えてくる。また、実質収支と単年度収支の違いについては、実質収支が黒字でも繰越金の影響を受けるため、単年度収支こそがその年度の財政運営の健全性を示す指標であると学んだ。さらに、財政力指数や経常収支比率、投資的経費、公債費負担比率などを組み合わせて総合的に判断することの重要性が示され、将来負担の視点を持つ必要性も強調された。

#### ◆13:00～16:00 財政指標の見方

2日間の財政研修のまとめとして、財政指標の見方について学んだ。財政力指数

とは税収力の大きさを表す数値であり、高い方がいいとされている。財政力指数が1.0以上の自治体には、普通交付税が交付されない「不交付団体」となり交付税措置が受けられない為、財政運営はより慎重にならなければいけない側面がある。地方交付税は基準財政収入額の足りないところに補填されるが、税の増収額の25%は、保留財源に入れるようになっている。地方交付税は増減の理由を明確にみていくことが重要で、交付税依存になっていないか財政力指数とのバランスを見ることも大切である。

経常収支比率は、最も基本的な指標で、義務的性格が強い経常的経費に地方税、地方交付税等の経常一般財源がどの程度使われているかを見る指標である。

経常収支比率が高いほど財政が硬直化している余裕がない状況で、具体的には経常収支比率が高ければ、公共施設やインフラの整備などの建設事業へ回すための財源が確保できなくなる。経常収支比率が低い場合の理由は自治体によって違っている。基盤整理がまだのところは、低い方が良い。高くても福祉の目的に使っている為、住民サービスが良いところもある。その為、経常収支比率をどうみるかについては自分たちで考えることが正しい。

経常収支比率の引き下げは、住民サービスの削減を意味するため、それが妥当となるためには、浮いた財源によって、新たに実施される住民サービスの便益がより大きくなければならない。このことを理解し議論する必要があると感じた。

健全化判断比率については、早期健全化（イエローカード）の段階が設定されたこと、1つだった指標が（実質赤字比率）が4つ（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質交際費比率、将来負担比率）に増え、財政再建団体という呼び方は、財政再生団体と呼び名を変え、より財政状況を様々な角度で見える化していることを再確認した。

#### 《所感》

財政指標は数字そのものよりも、その背後にある政策判断や市民ニーズを読み解く姿勢が重要であると改めて感じた。「数字は嘘をつかないが、数字だけでは真実は見えない」という言葉は特に印象に残り、今後の議会での質疑や政策提案において、数字の意味を丁寧に読み解く姿勢を大切にしたいと感じた。そして、各指標や項目の近年の傾向と財政が住民の福祉にきちんとつながっているのかどうかをしっかりとみていかなければいけないと感じた。

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No.2-9
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ②研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	133,800 円	
支出年月日	2026年 1月 22日	
支出内容	1月21日～1月22日  地方議員研究会 決算カード特別研修の出張旅費 (京都市南区)	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書等添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>



日程表

発行日 2025年12月12日

予約番号	
コース名	25年下期 旅コレクション大阪・京都・兵庫・滋賀・奈良
代表者氏名	野村 志津江 様 御一行 3名
ご旅行期間	2026年01月21日(水)～2026年01月22日(木) 2日間

日程	便名/地区
01 1/21(水) リーガグラン京都 :先30ノスタンダードツインノ朝付 【禁煙】スタンダードツイン (3室) 福山07:41発ー京都08:59着 のぞみ80号 グリーン指定	京都(駅前)
02 1/22(木) 京都17:02発ー福山18:22着 のぞみ75号 グリーン指定	

■ご宿泊施設名

京都(駅前)	リーガグラン京都 京都市南区東九条西山王町1 TEL: 075-662-1121 FAX: 075-662-1136 email: rihgagrancyoto@rihga.co.jp URL: https://www.rihga.co.jp/gran-kyoto/new201905 標準チェックイン 15:00 標準チェックアウト 11:00
--------	--

■宿泊ご利用案内

- ・ お宿にお着きになりましたら、お手持ちの赤い風船宿泊券をフロントにお出しください。  
(宿泊券がない商品は日程表をご提示ください。)
- ・ 新型コロナウイルス感染症防止のため、宿泊施設により館内施設の営業中止、及び食事内容を変更(バイキング形式の休止)している場合があります。
- ・ 出発日当日に参加人数が減った場合は、ホテル・旅館にて「不泊証明書」をお受けください。旅行終了後お申し込みの販売店にて精算いたします。
- ・ ご利用いただいたホテル・旅館にて宿泊料金のみ領収書は発行できませんので予めご了承ください。
- ・ 「お楽しみメニュー」がついているホテル・旅館では、基本的に夕食時又はフロント又はお部屋にご用意しております。万が一ホテル・旅館が用意をしていなかった場合は、ホテル・旅館の係員までお申し付けください。  
(「お楽しみメニュー」が付かなかった場合の、旅行終了後の取扱いはいたしません)
- ・ パンフレットに記載のお子様向け「お楽しみメニュー」は、こどもの宿泊代金をお支払いいただいた方のみとなります。(幼児は対象外となります。)
- ・ お申し込み後ご旅行をお取消または人数が減る場合必ずお申し込み箇所へ営業時間内にお申し出ください。  
(営業時間外の場合は、宿泊施設に直接電話連絡をしてください。)

■取扱店

T i S 福山支店 TEL :084-921-0287 FAX :084-921-2859
---

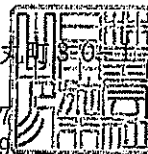
■旅行企画・実施

(株)日本旅行
---------

福山市議会公明党 皿谷久美子 様

領収証 RECEIPT

株式会社 日本旅行 T i S福山支店  
Nippon Travel Agency Co., Ltd.  
登録番号 : T1010401023408  
〒720-0066  
広島県福山市三之丸町3-0  
J R福山駅構内  
TEL : 084-921-0287  
FAX : 084-921-2859  
支店長 : 佐藤 圭介  
担当者 : [REDACTED]



印紙税申告納  
付につき日本橋  
税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金 額
¥43,000

10%対象合計	内消費税額(10%)	8% (軽減税率) 対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10% 対象合計	免税事業者8% 軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
43,000	3,909		0				

月 日	品 名	金 額	税区分
01/21	京都ご宿泊JR券セット代	43,000	10%

注) 税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

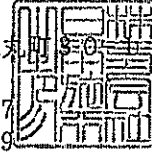
<<支払種別>>

- 【現金】 : 0
- 【小切手】 : 0
- 【振込】 : 0
- 【クレジット】 : 43,000
- 【日本旅行ギフト券】 : 0
- 【日本旅行ギフトカード】 : 0
- 【ドリーム旅行券】 : 0
- 【デビットカード】 : 0
- 【他社ギフト券】 : 0
- 【自治体補助券】 : 0
- 【他社ポイント】 : 0
- 【企業旅行引換券・契約保養所】 : 0
- 【QRコード決済】 : 0
- 【コンビニ決済】 : 0

福山市議会公明党 野村志津江 様

領収証 RECEIPT

株式会社 日本旅行 T i S 福山支店  
Nippon Travel Agency Co., Ltd.  
登録番号 : T1010401023408  
〒720-0066  
広島県福山市三之宮町  
J R 福山駅構内  
TEL : 084-921-0287  
FAX : 084-921-2859  
支店長 : 佐藤 圭介  
担当者 : [REDACTED]



印紙税申告納  
付につき日本橋  
税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金 額
¥43,000

0%対象合計	内消費税額(10%)	8% (軽減税率) 対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10% 対象合計	免税事業者8% 軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
43,000	3,909		0				

月 日	品 名	金 額	税区分
01/21	京都ご宿泊JR券セット代	43,000	10%

注) 税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

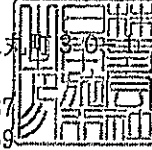
<<支払種別>>

- 【現金】 : 0
- 【小切手】 : 0
- 【振込】 : 0
- 【クレジット】 : 43,000
- 【日本旅行ギフト券】 : 0
- 【日本旅行ギフトカード】 : 0
- 【ドリーム旅行券】 : 0
- 【デビットカード】 : 0
- 【他社ギフト券】 : 0
- 【自治体補助券】 : 0
- 【他社ポイント】 : 0
- 【企業旅行引換券・契約保養所】 : 0
- 【QRコード決済】 : 0
- 【コンビニ決済】 : 0

福山市議会公明党 佐久間裕徳 様

領収証 RECEIPT

株式会社 日本旅行 T i S福山支店  
Nippon Travel Agency Co., Ltd.  
登録番号 : T1010401023408  
〒720-0066  
広島県福山市三之丸町3-0-3  
J R福山駅構内  
TEL : 084-921-0287  
FAX : 084-921-2859  
支店長 : 佐藤 圭介  
担当者 : [REDACTED]



印紙税申告納  
付につき日本橋  
税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金 額
¥43,000

0%対象合計	内消費税額(10%)	8% (軽減税率) 対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10% 対象合計	免税事業者8% 軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
43,000	3,909		0				

月 日	品 名	金 額	税区分
01/21	京都ご宿泊J R券セット代	43,000	10%

注) 税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>

- 【現金】 : 0
- 【小切手】 : 0
- 【振込】 : 0
- 【クレジット】 : 43,000
- 【日本旅行ギフト券】 : 0
- 【日本旅行ギフトカード】 : 0
- 【ドリーム旅行券】 : 0
- 【デビットカード】 : 0
- 【他社ギフト券】 : 0
- 【自治体補助券】 : 0
- 【他社ポイント】 : 0
- 【企業旅行引換券・契約保養所】 : 0
- 【QRコード決済】 : 0
- 【コンビニ決済】 : 0

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No.2-10
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ②研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	420,440 円	
支出年月日	2026年 3月 26日	
支出内容	地方議員研究会 生成 AI チャット GPT を活用した 質問づくり最新セミナー (東京都新宿区西新宿) の参加費	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書等添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

領収証

2026 年 3 月 26 日

宮本宏樹 様

★ ￥60,000

但 2026/3/26.27 宮本先生【東京】生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー  
4講座

研修会受請代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区  
TEL 050-1089-9835



領収証

2026 年 3 月 26 日

生田政代 様

★ ￥60,000

但 2026/3/26.27 宮本先生【東京】生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー  
4講座

研修会受請代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区  
TEL 050-1089-9835



領収証

2026 年 3 月 26 日

奥陽治 様

★ ￥60,000

但 2026/3/26.27 宮本先生【東京】生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー  
4講座

研修会受請代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区  
TEL 050-1089-9835



領収証

2026年3月26日

小林聡勇 様

★ ￥60,000

但 2026/3/26.27 宮本先生【東京】生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー  
4講座

研修会受講代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区  
TEL 050-1089-9835



領収証

2026年3月26日

皿谷久美子 様

★ ￥60,000

但 2026/3/26.27 宮本先生【東京】生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー  
4講座

研修会受講代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区  
TEL 050-1089-9835



領収証

2026年3月26日

野村志津江 様

★ ￥60,000

但 2026/3/26.27 宮本先生【東京】生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー  
4講座

研修会受講代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区  
TEL 050-1089-9835



領収証 2026年3月26日

佐久間裕徳 様

★ ￥60,000

但 2026/3/26.27 宮本先生【東京】生成AIチャットGPTを活用した質問づくり最新セミナー  
4講座

研修会受講代として  
上記正に領収いたしました



地方議員研究会  
〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区  
TEL 050-1089-9835

別紙

※領収書添付用紙

支出書整理No. 2-10

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。



**ご利用明細票**

お取扱日	店番	お取引内容
08-02-27	51002	通帳送金
記号	番号	
*****	****5361	
取扱番号	お取引金額	
N021	*420,000	
	残高	
	[REDACTED]	
住信SBIネット銀行		
法人第一支店		
普通		
カ)エイチスリーオー		
[REDACTED]		
送金料金	*440円	
振込予定日	08-02-27	
サクマ ヒロノリ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちょ銀行 ——

研究研修・調査報告書

会 派	福山市議会公明党	報 告 日	2026年 3月 28日
代 表 者	宮本宏樹 	報 告 者	野村志津江 
参 加 者	宮本宏樹 奥陽治 生田政代		
	小林聡勇 皿谷久美子 野村志津江		
	佐久間裕徳		
実 施 日	2026年 3月26日 ~ 3月 27日		
研究研修・調査等の場所	リファレンス西新宿大京ビル (東京都新宿区西新宿7丁目21-3)		
目 的	地方議員研究会		
	生成 AI チャット GPT を活用した質問づくり最新セミナー		
	議員活動をアップデート		受講
研究研修・調査等の概要			
【3月26日 研修1日目】			
受講者 宮本宏樹 奥陽治 生田政代 小林聡勇 皿谷久美子 野村志津江 佐久間裕徳			
講師 宮本正一氏 (元 寝屋川市議会議長、日本公共経営研究所代表、 元 吉野町役場政策アドバイザー)			
◆10:00~12:30 議会質問の基礎			
質問は単なる発言ではなく、行政課題を明確にし、政策の改善につなげるための			

重要な手段であることが強調されていた。

まず、質の高い質問を行うためには、事前の調査と分析が不可欠であると学んだ。統計資料や過去の議事録、他自治体の事例を活用し、現状を正確に把握することで、説得力のある質問が可能となる。また、質問は結論を見据えて論理的に構成し、問題提起から具体的な提案へと段階的に展開することが重要であると理解した。

さらに、実践面では、曖昧な答弁を避けるために、具体性のある問いかけを行うことの重要性が示された。数値や期限を伴う質問により、行政の対応を明確にし、進捗を検証できる点は非常に有効である。また、対立を目的とせず、建設的な議論を行う姿勢が求められることも印象的であった。

加えて、住民の声を政策課題へと昇華させる視点の重要性も学んだ。個別の要望を整理し、普遍的な課題として提示することが、議員の役割であると感じた。

#### 《所感》

議会質問は行政を動かすための実践的な手段であると再認識した。今後は、調査力と構成力を高め、より実効性のある質問を行っていきたい。

#### ◆13:30～16:00 生成 AI の基礎

「議員活動に役立つ実践スキル～生成 AI の基礎～」と題した研修を受講し、生成 AI の可能性と実務への応用について多くのことを学んだ。まず印象的だったのは、生成 AI が単なる文章作成ツールではなく、情報整理、政策立案の補助、住民対応の効率化など、幅広い分野で活用できる点である。特に、質問の仕方（プロンプト）を工夫することによって答えの質が大きく変わることは、実践的で重要な学びであった。

また、「AI が作り、議員が磨き、市民に届ける」という視点は非常に重要だと感じた。生成 AI は導入するだけで価値が生まれるものではなく、議員自身が課題意識をもって活用方法を工夫し、地域の実情に合わせて改善していくことで、初めて実効性のあるツールとなると感じた。その成果を市民に分かりやすく還元することこそ、議員の役割であると感じた。

さらに、AI が得意とするのは、大量の情報の整理や要約、パターンの抽出、迅速な文章生成などであり、業務の効率化に大きく寄与する。一方で、地域の実情を踏まえた判断や利害調整、住民の声に寄り添った意思決定などは議員にしかできない重要な役割である。AI と人間の役割を適切に分担することが、より良い成果につながると感じた。

議員活動においては膨大な資料やデータを短時間で理解し、分かりやすく伝える力が求められるが、生成 AI はその負担軽減に大きく寄与する可能性がある。一方で、誤情報のリスクや情報の正確性の確認が不可欠であり、最終的な判断は人間が行う必要があるという点も強調されており、重要なことだと感じた。

#### 《所感》

今回の研修を通じて、生成 AI を「使いこなす力」が今後の議員活動において重要

なスキルになると実感した。今後は日常的に活用しながら理解を深め、住民サービスの向上や政策の質の向上につなげていきたい。

【3月27日 研修2日目】

受講者 宮本宏樹 奥陽治 生田政代 小林聡勇 皿谷久美子 野村志津江  
佐久間裕徳

講師 宮本正一氏 (元 寝屋川市議会議長、日本公共経営研究所代表、  
元 吉野町役場政策アドバイザー)

◆10:00～12:30 財政問題の取り上げ方

6 地方自治体の財政運営の目的を「事務事業の再編を通じて住民満足度を最大化すること」と明確に位置づけ、単に歳入歳出の均衡を図るだけではなく、限られた財源をいかに住民価値へ転換することこそが財政運営の本質であると強調され、議会が最低限押さえるべき4つの指標について決算カードを用いた説明があった。

まず実質単年度収支については黒字か赤字かを必ず確認し、赤字が続けば将来の財政硬直化につながるため早期の対応が不可欠であると指摘された。次に財政調整基金は標準財政規模の20%程度を確保することが望ましく、近年は災害対応や社会保障費の増加により基金の適正規模の重要性が一層高まっていると指摘。また経常収支比率については一般的に80～90%が標準的水準とされ自治体の政策余力を測る重要な指標であると説明した。さらに自主財源としてのふるさと納税は自治体の持続性に直結し、その流出入状況は自治体のブランド力や政策の魅力を測る指標にもなるとされた。これらの指標を把握するための決算カードは自治体財政の「健康診断書」であり、他自治体との比較や年度間の推移、財政構造の変化を把握するための最も基本的な資料であることから、常に確認する姿勢が重要であると強調された。

6 また、議会の財政監視機能を強化する手段として生成AIの活用が紹介され、決算カードをAIに読み込ませることで財政課題の抽出が可能であるものの、最終判断は必ず議員自身が行うべきであるとの注意が示された。

さらに夕張市の財政破綻の事例を通じ、財政悪化は突然起きるものではないため、事業見直しを先送りせず、議会が早期に危機を察知し行政に改善を促すことの重要性が改めて示された。

《所感》

今回の研修を通じて、財政チェックにおいて議会が果たすべき役割の重さを再認識するとともに、議会が財政状況を正確に把握し住民の立場から行政運営を監視することが持続可能な自治体運営につながると実感した。また、生成AIを活用することで財政課題を可視化し、議会の監視機能を補完できる可能性を学び、今後はデータと現場感覚の双方を踏まえ、より実効性のある財政チェックに努めていきたいと感じた。

## ◆13:00～16:00 人口問題の取り上げ方

まず全国的な人口減少の深刻さについて説明があった。出生数は2025年に70万人を下回り、この25年間で50万人減少している。これは「堺市が一つ消える規模」に相当し、危機的状況であるとの指摘があった。

合計特殊出生率についても、全国平均は1990年の約1.6から2022年には1.26へ低下している。特に東京都では1990年の1.2から2022年には1.04まで下がっており、人口維持ラインである2.07を大きく下回っている。背景として、家賃や教育費の高さが複数子育ての障壁になっている可能性が示された。

続いて、議会で人口問題を論点化するためには、まず自分の自治体の人口推移を可視化することが不可欠であると説明があった。総務省統計局やe-Statから過去10年の実績値、将来20年の推計値を取得し、生成AIを活用して人口推移グラフ、年齢構成、転出入の状況を可視化する手法が紹介された。これにより、自治体固有の人口課題を客観的に抽出できるとされた。

さらに、地域差の深刻さにも言及があり、東北・中国山間部では人口減少が加速していること、就職・交通条件が若年層の流出に直結していること、消滅可能性自治体が増加傾向にあることが示された。特に若年女性（20～39歳）の転出、雇用・教育機会の不足が顕著であり、要因分析にはRESASの活用が有効であると紹介された。

人口減少は、学校統廃合、商店街の衰退、空き家増加、インフラ老朽化、自治体税収減など、地域課題と密接に連動している。講師からは、廃校利活用、空き家対策、ふるさと納税など、各地の取り組み事例も紹介された。

最後に、生成AIを用いて人口データを読み解く具体的な方法が提示された。

### 〈所感〉

福山市では「希望の子育て5か年プラン」を策定し、子育て支援施策を進めている。今回の研修を通じ、人口問題は感覚論ではなく、データに基づく政策判断が不可欠であること、生成AIを活用することで、人口データの分析や論点整理が効率化され、議会での議論の質を高められること、市の施策を客観的に検証し、必要な改善提案を行うためにも、データ分析力を高めることが重要であることを強く感じた。

今後、議会活動においても、人口動態の可視化や課題抽出にAIを積極的に活用し、エビデンスに基づく政策提案を行っていきたい。

支 出 書

会 派 名	公明党	整理No.2-1/
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ②研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	776,123 円	
支出年月日	2026年 3月 27日	
支出内容	2026年3月25日～27日 地方議員研究会 生成AIチャットGPTを活用した 質問づくり最新セミナー (東京都新宿区西新宿リファレンス 西新宿大京ビル)	
支 出 先	別添の通り	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書等添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>


別紙

※領収書添付用紙

支出書整理No 2- / /

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理Noを右上に記入してください。

旅費計算書		会派名	公明党	日程	2026年3月25日~3月27日	行先	福山⇄東京			
年	月	(月)日	J R	交通手段・利用交通機関 (JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車 の 種別及び運賃、特急料金等料金区分)		出発地・経路・到着地	割引 適用	金 額		
				概算額	精算額					
26	3	25~27	○	新幹線(運賃)	福山 ⇄ 東京	○			19,800	
26	3	25~27	○	新幹線(特急・グリーン料金)	福山 ⇄ 東京				27,160	
				旅行会社手数料					880	
							交通費計	0	47,840	
宿泊手当	区分	夕食・朝食付き(2食)		2	夜	800円			1,600	
	区分				夜				0	
							宿泊手当計	0	1,600	
宿泊費	宿泊地	東京		2	夜	62,389円			62,389	
	宿泊地				夜				0	
							宿泊費計	0	62,389	
摘要								計算額	0	111,829
								既支払額	0	0
								概算額/精算額	0	111,829
対象者	佐久間 裕徳 野村 志津江 皿谷 久美子 小林 聡勇 宮本 宏樹 生田 政代						追給額			
							返納額			
支払証明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。						会派代表者	宮本 宏樹		

別紙

※領収書添付用紙

支出書整理No 2-11

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

旅費計算書		会派名	公明党	日程	2026年3月25日~3月27日		行先	福山⇄東京				
年	月	(月)日	J R	交通手段・利用交通機関 (JRは、新幹線、在来線特急、普通列車等列車 の種別及び運賃、特急料金等料金区分)		出発地・経路・到着地		割 引 適 用	金 額			
				概算額	精算額							
26	3	25~27	○	新幹線(運賃)		福山	⇄	東京	○	19,800		
26	3	25~27	○	新幹線(特急・グリーン料金)		福山	⇄	東京		27,160		
				旅行会社手数料						880		
									交通費計	0	47,840	
宿 泊 手 当	区分	夕食又は朝食付き(1食)		1	夜	1,600円			1,600			
	区分	夕食・朝食付き(2食)		1	夜	800円			800			
									宿泊手当計	0	2,400	
宿 泊 費	宿泊地	東京		2	夜	54,909円			54,909			
	宿泊地				夜				0			
									宿泊費計	0	54,909	
摘 要										計算額	0	105,149
										既支払額	0	0
										概算額/精算額	0	105,149
対 象 者	奥 陽 治									追給額		
										返納額		
支 払 証 明	領収書がない部分について、上記の内容の支出をしたことを証明する。						会派代表者		宮本 宏樹			

C制 乗車券 (ゆき) (幹)

福 山 → 東京都区内

經由: 福山・新幹線

3月25日から 4月 3日まで有効  
券面表示の都区市内各駅下車前迄無効

¥\*\*\*

2026.-2.27 福山駅N2発行  
10435-10 (4-夕)R701C41

復割

支出書整理No. 2-11

領 収 書

福山市議会公明党 様

Receipt

領収年月日  
金額

2026.-2.27

登録番号: T1120001059675

¥328,720 (消費税等込み) 税10%

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類

(10435 28枚)

西日本旅客鉄道株式会社

福山駅N2発行

20436-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

C制 新幹線特急券・グリーン券

福 山 → 東 京

3月25日 (11:41発) (15:15着) C00  
のぞみ 20号 9号車 8番D席

¥13,580 内訳: 特6,980・グ6,600  
R06130

R701

2026.-2.27福山駅N2 (4-夕) 10435-07

C制 乗車券 (かえり) (幹)

東京都区内 → 福 山

經由: 新幹線・福山

3月25日から 4月 3日まで有効  
券面表示の都区市内各駅下車前迄無効

¥19,800

2026.-2.27 福山駅N2発行  
10435-12 (4-夕)R701C41

復割

C制 新幹線特急券・グリーン券

東 京 → 福 山

3月27日 (17:30発) (21:03着) C60  
のぞみ 55号 8号車 9番D席

¥13,580 内訳: 特6,980・グ6,600  
R06130

R701

2026.-2.27福山駅N2 (4-夕) 10435-25

別紙

※領収書添付用紙

支出書整理No. 2-//

(領収書添付欄) ※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

※枠内に収まらない場合は領収書を縮小して添付するか、又は、A4版の領収書等については、そのまま添付してください。その場合は、支出書整理No.を右上に記入してください。

領 収 証

2026年03月13日

福山市議会 公明党 様

金額

¥ 4 3 2 , 6 0 3 ※



但し 2026/03/25発 7名2泊 東京  
内消費税¥39,327-

上記の金額正に領収いたしました。

f. No. [Redacted]

御注意

1. 手書きのもの並びに金額を訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

広島県知事登録旅行業第2-68号

福山観光旅行株式会社

本社

登録番号 T824000103266

〒720-0061

広島県福山市丸之内1丁目



担当者印



TEL:084-924-5816

FAX:084-923-7911

720-0065  
広島県福山市東桜町  
3-5

支出書整理No. - 2-11

No. [Redacted]  
DATE: 2026年03月13日  
PAGE: 1

福山市  
市議会公明党 御中

広島県知事登録旅行業第2-68号  
福山観光旅行株式会社  
本社  
登録番号: T8240001032653



TEL: 0849-21-2111

〒720-0061 広島県福山市福元町3番19号  
TEL: 084-924-5816 FAX: 084-923-7911

### 請求書

毎度、福山観光旅行をご利用いただき、誠にありがとうございます。つきましては、下記の通りご請求申し上げますので、よろしくごお願い申し上げます。

請求書		金額明細
<input type="checkbox"/> 出発日	2026年03月25日 (水) 3日間	
<input type="checkbox"/> ツアー名	市議会公明党様 東京	
<input type="checkbox"/> 明細		
MR MIYAMOTO HIROKI	宮本 宏樹 様	
旅行代		¥61,989
品川ア°リスホテル2泊夕・朝食付		¥880
国内手配料		
MR SAKUMA HIRONORI	佐久間 裕徳 様	
旅行代		¥61,989
品川ア°リスホテル2泊夕・朝食付		¥880
国内手配料		
MS NOMURA SHIZUE	野村 志津江 様	
旅行代		¥61,989
品川ア°リスホテル2泊夕・朝食付		¥880
国内手配料		
MRS SARAGAI KUMIKO	皿谷 久美子 様	
旅行代		¥61,989
品川ア°リスホテル2泊夕・朝食付		¥880
国内手配料		
MR KOBAYASHI AKIO	小林 聡勇 様	
旅行代		¥61,989
品川ア°リスホテル2泊夕・朝食付		¥880
国内手配料		
MR OKU YOJI	奥 陽治 様	
旅行代		¥54,509
品川ア°リスホテル2泊夕1回・朝食付		¥880
国内手配料		
MS IKUTA MASAYO	生田 政代 様	
旅行代		¥61,989
品川ア°リスホテル2泊夕・朝食付		¥880
国内手配料		

お支払いは弊社下記銀行口座へ  
月 日 までにお振込み願います

ご請求額 \*\*\*\*\*

ご入金額 \*\*\*\*\*

今回ご請求額 \*\*\*\*\*

振込先: 広島銀行 福山営業本部 普通  
三菱UFJ銀行 福山支店 普通  
口座名: 福山観光旅行株式会社

担当者 高橋義宣

振込手数料は貴殿にてご負担ください。

720-0065  
広島県福山市東桜町  
3-5

支出書整理No. - 2-11

No. [Redacted]  
DATE: 2026年03月13日  
PAGE: 2

福山市  
市議会公明党 御中

広島県知事登録旅行業第2-68号  
福山観光旅行株式会社  
本社  
登録番号: T8240001032653



TEL: 0849-21-2111 [Redacted]

〒720-0061 広島県福山市北門外3番19号  
TEL: 084-924-5816 FAX: 084-923-7911

## 請求書

毎度、福山観光旅行をご利用いただき、誠にありがとうございます。つきましては、下記の通りご請求申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

請求書		金額明細
	【金額合計】	【内消費税額合計】
	¥432,603	¥39,327
消費税10%対象	¥432,603	(内消費税) ¥39,327

お支払いは弊社下記銀行口座へ  
\_\_\_\_月 \_\_\_\_日 までにお振込み願います

ご請求額 ¥432,603

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥432,603

振込先: 広島銀行 福山営業本部 普通 [Redacted]  
三菱UFJ銀行 福山支店 普通 [Redacted]  
口座名: 福山観光旅行株式会社 [Redacted]

担当者 高橋義宣

振込手数料は貴殿にてご負担ください。

領収書  
RECEIPT

支出書整理No. 2-11

SEIBU  
PRINCE HOTELS & RESORTS

品川プリンスホテル  
〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30

お名前 福山市議会 公明党 様

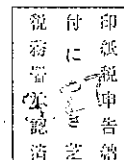
TEL(03)3440-1111 FAX(03)3441-7092  
www.princehotels.co.jp/shinagawa

お部屋番号 74030      ご人数 7  
ご到着 2026/03/25      ご出発 2026/03/27

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
03/25	お預かり金	74030		2,800	
	宿泊税	from10439	200	*	
	宿泊税	from10440	200	*	
	宿泊税	from10441	200	*	
	宿泊税	from10442	200	*	
	宿泊税	from10443	200	*	
	宿泊税	from10444	200	*	
	宿泊税	from10445	200	*	
03/26	宿泊税	from10439	200	*	
	宿泊税	from10440	200	*	
	宿泊税	from10441	200	*	
	宿泊税	from10442	200	*	
	宿泊税	from10443	200	*	
	宿泊税	from10444	200	*	
	宿泊税	from10445	200	*	

ご利用金額 2,800      ご請求金額 0      (内 宿泊税等: 2,800)

消費税課税対象外 2,800



ご署名

発行番号 [Redacted] 26/03/27 08:51 [Redacted]

登録番号 T5013301022046